

対象校No. 404

注4

学校コード F113310103055

注3

設置年度 令和 3年度

計画の区分： 学部の学科の設置

注1

届出

注2

順天堂大学 スポーツ健康科学部 スポーツ健康科学科

【認可】設置に係る設置計画履行状況報告書  
(改正前大学設置基準適用)

学校法人順天堂  
令和6年5月1日現在

作成担当者

担当部局(課)名	事務部教務課
職名・氏名	キョウムカチョウナカザワ ヒデユキ 教務課長 中澤 英之
電話番号	0476-98-1001
(夜間)	0476-98-1001
e-mail	sc-kyomu@juntendo.ac.jp

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
- 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。  
設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に  
( )書きにて、設置時の旧名称を記載してください。  
例) 〇〇大学 △△学部 □□学科  
(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))  
表題は「計画の区分」に従い、記入してください。  
例)  
・大学の設置の場合：「〇〇大学」  
・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」  
・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」  
・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」  
・大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」  
・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」  
・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」  
・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」
- 3 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。  
なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、  
当該番号を記載してください。  
[https://www.mext.go.jp/b\\_menu/toukei/mext\\_01087.html](https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html)
- 4 対象校No.については、「【別紙】令和6年度AC報告書提出対象学科等.pdf」より、  
該当番号を記載してください。

# 目次

スポーツ健康科学学部

＜スポーツ健康科学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等 . . . . .	1
2. 授業科目の概要 . . . . .	6
3. 施設・設備の整備状況、経費 . . . . .	28
4. 既設大学等の状況 . . . . .	30
5. 教員組織の状況 . . . . .	31
6. 附帯事項等に対する履行状況等 . . . . .	54
7. その他全般的事項 . . . . .	55

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

学校法人順天堂

## (2) 大学名

順天堂大学

## (3) 調査対象大学等の位置

〒270-1695  
千葉県印西市平賀学園台1-1

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。  
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

## (4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(オガワ ヒデオキ) 小川 秀興 (平成16年4月)		
学長	(アライ ハジメ) 新井 一 (平成28年4月)	(ダイダ ヒロユキ) 代田 浩之 (令和6年4月)	任期満了に伴う変更 令和6年4月1日 (6)
学部長	(ヨシムラ マサフミ) 吉村 雅文 (平成31年4月)	(ワキ ヒデフミ) 和氣 秀文 (令和4年4月)	任期満了に伴う変更 令和4年4月1日 (4)
学科長等			

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を( )書きで記入してください。  
(例) 令和5年度に報告済の内容 → (5)  
令和6年度に報告する内容 → (6)  
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。  
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。  
・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください。
- ・ 様式は、令和元年度開設の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合（令和6年度までの6年間）ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）」により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) -① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称（学位）	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
スポーツ健康科学部 スポーツ健康科学科 学士（スポーツ健康科学）	体育関係	4年	600人	2年次 人 3年次 人 4年次 人	2400人	新規入学者を募集停止予定	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第2号（その2の1）」）の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。（学生募集停止を予定していない場合は「-」を選択。）

(5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		春季入学以外の学期区分について	収容定員充足率	収容定員充足率（控除後）	備考	
	春季入学	その他の学期															
A 入学定員	-	-	-	-	600人	-	600人	-	600人	-	600人	-	-	-	-	-	-
志願者数	(-)	(-)	(-)	(-)	3490人	(-)	4490人	(-)	3862人	(-)	4205人	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
受験者数	(-)	(-)	(-)	(-)	3410人	(-)	4411人	(-)	3802人	(-)	4126人	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
合格者数	(-)	(-)	(-)	(-)	1241人	(-)	1269人	(-)	1423人	(-)	1420人	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
B 入学者数	(-)	(-)	(-)	(-)	608人	(-)	619人	(-)	621人	(-)	611人	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
入学定員超過率 B/A	-	-	-	-	1.01	-	1.03	-	1.03	-	1.01	-	-	-	-	-	-

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
- ・ 調査対象学部等の開設年度から報告年度まで記入してください。なお、開設年度以前は「-」を記入してください。
- ・ （ ）内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、（（ ）書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。
- ・ なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択してください。（春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「-」を選択。）
- ・ 「収容定員充足率」には、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引（令和7年度開設用）IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。
- ・ なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。
- ・ 「収容定員充足率（控除後）」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。
- ・ なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「-」としてください。
- ・ 「(5) -② 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「収容定員充足率」は、「4 既設大学等の状況」AC対象学部学科等の倍率と一致しますので、留意して計算してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		備 考
	春季入学	その他の学期											
1年次	-	-	-	-	608	-	619	-	622	-	613	-	
	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ 3 ]	[ - ]	
	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( 2 )	( - )	
2年次			-	-	-	-	607	-	616	-	617	-	
			[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	
			( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( 1 )	( - )	
3年次					-	-	-	-	598	-	615	-	
					[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	
					( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( 4 )	( - )	
4年次							-	-	-	-	593	-	
							[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	
							( - )	( - )	( - )	( - )	( 1 )	( - )	
計	-	-	-	-	608	-	1226	-	1836	-	2438	-	
	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ 3 ]	[ - ]	
	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( 8 )	( - )	

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ [ ]内には、留学生の状況について、**内数で記入**してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
  - ・ ( )内には、留年者の状況について、**内数で記入**してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
  - ・ **編入学生や転入学生も含めて記入**してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。**春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入**してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[ ]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
令和元年度	- 人	- 人	令和元年度	- 人	- 人	
令和2年度	- 人	- 人	令和元年度	- 人	- 人	
			令和2年度	- 人	- 人	
令和3年度	608 人	1 人	令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	1 人	人	就任意欲の低下(1人)
令和4年度	1226 人	0 人	令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
			令和4年度	人	人	
令和5年度	1836 人	11 人	令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	8 人	人	就学意欲の低下(4人)、他大学への転学(3人)、就職(1人)
			令和4年度	3 人	人	家庭の事情(1人)、他大学への転学(2人)
			令和5年度	人	人	
令和6年度	2438 人	9 人	令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	3 人	人	他大学への転学(2人)、除籍(1名)
			令和4年度	4 人	人	他大学への転学(1人)、就職(2人)、その他(1名)
			令和5年度	3 人	人	他大学への転学(1人)、その他(2名)
			令和6年度	人	人	
合計		21 人		22 人	0 人	

- (注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
  - ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
  - ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
  - ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。  
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学  
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{-}{-} = \boxed{-} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{-}{-} = \boxed{-} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{608} = \boxed{0.16} \%$$

【令和4年度】

$$\frac{\text{令和4年度の退学者数(a)}}{\text{令和4年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{1226} = \boxed{0} \%$$

【令和5年度】

$$\frac{\text{令和5年度の退学者数(a)}}{\text{令和5年度の在学者数(b)}} = \frac{11}{1836} = \boxed{0.59} \%$$

【令和6年度】

$$\frac{\text{令和6年度の退学者数(a)}}{\text{令和6年度の在学者数(b)}} = \frac{9}{2438} = \boxed{0.36} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

## 2 授業科目の概要

<スポーツ健康科学部 スポーツ健康科学科>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
外国語科目	Basic English I	1前	2			2					4
	Basic English II	1後	2			2					4
	Basic English III	2前・後		2		2					4
	TOEFL・IELTS	1前・後		2		2					4
	English Presentation	3・4前・後		2		1					
	English Reading	3・4前・後		2		1					
	フランス語	1前・後		2						1	
	中国語	1後		2					1		
	小計(8科目)	—	4	12	0	0	2	0	1	0	6
	一般教養科目	日本国憲法	1前・後	2							
文章表現法		1前・後	2			1					1
新しい世界を拓いた人々		1前		2		1					1
心理学		1・2前・後		2			1				
経済学		1・2前・後		2							1
文学		1・2前・後		2							1
人間の生き方		1・2前・後		2							1
小計(7科目)	—	4	10	0	2	1	0	0	0	6	
自然科学科目	情報処理演習	1前・後	2			1	2				
	データサイエンスのための数学	1・2前・後		2		1					2
	細胞の生物学	1・2前・後		2							2
	一般化学	1・2前・後		2							2
	基礎の物理	1・2前・後		2							2
	統計学	1・2前・後		2		1					
小計(6科目)	—	2	10	0	1	2	0	0	0	8	
専門基礎科目	体づくり運動	1前・後	1			1	2				1
	陸上運動	1前・後		1		2	1		1		
	水泳	2前		1		1					
	器械運動	1前・後		1		1	1		1	1	
	球技(ゴール型)	1前・後		1		2					1
	球技(ネット型)	2前・後		1		1	1		1		1
	球技(ベースボール型)	2前・後		1		1				1	2
	ダンス	1前・後		1		1					
	武道	1前・後		1		2			2		
	アウトドアスポーツA	2前		1							1
	アウトドアスポーツB	2前		1		1					
小計(11科目)	—	1	10	0	8	9	0	5	1	6	
専門導入科目	スポーツ健康科学総論	1通	4			14	18	1	3		1
	体育原理	1後	2								1
	生理学	1後	2			1			1		
	機能解剖学	1前	2				1				
	スポーツ指導者に必要な医学的知識	1後	2			1		1	1		
	スポーツと栄養	1前	2			1					
	スポーツマネジメント総論	1前	2			1					
	スポーツ社会学	1後	2				1				
	特別支援教育論	1後	2			1	3	1			
小計(9科目)	—	20	0	0	14	18	2	3	0	2	

【令和6年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
外国語科目	Basic English I	1前	2			1	1		1		6
	Basic English II	1後	2			1	1		1		5
	Basic English III	2前・後		2		1	1		1		6
	TOEFL・IELTS	1前・後		2		1	1		1		4
	English Presentation	3・4前・後		2		1					
	English Reading	3・4前・後		2			1				
	フランス語	1前・後		2							1
	中国語	1後		2					1		
	小計(8科目)	—	4	12	0	1	1	0	2	0	8
	一般教養科目	日本国憲法	1前・後	2							
文章表現法		1前・後	2			1	1				
新しい世界を拓いた人々		1前		2		1					1
心理学		1・2前・後		2			1				
経済学		1・2前・後		2							1
文学		1・2前・後		2					1		1
人間の生き方		1・2前・後		2							1
小計(7科目)	—	4	10	0	2	2	0	0	0	5	
自然科学科目	情報処理演習	1前・後	2			1	2				
	データサイエンスのための数学	1・2前・後		2		1					2
	細胞の生物学	1・2前・後		2							3
	一般化学	1・2前・後		2							3
	基礎の物理	1・2前・後		2							3
	統計学	1・2前・後		2		1					
小計(6科目)	—	2	10	0	1	2	0	0	0	11	
専門基礎科目	体づくり運動	1前・後	1			2	2	1	1		2
	陸上運動	1前・後		1		2	3				
	水泳	2前・後		1		1	1		1		
	器械運動	1前・後		1		1	1		1		1
	球技(ゴール型)	1前・後		1		2			4		1
	球技(ネット型)	2前・後		1		1	1		1		1
	球技(ベースボール型)	2前・後		1		1			1		1
	ダンス	1前・後		1		1					1
	武道	1前・後		1		2	1		1		
	アウトドアスポーツA	2前		1					2		1
	アウトドアスポーツB	2前		1		2	1		1		
小計(11科目)	—	1	10	0	9	14	1	6	0	5	
専門導入科目	スポーツ健康科学総論	1通	4			17	30	2	13		
	体育原理	1後	2						1		
	生理学	1後	2			1	1				
	機能解剖学	1前	2				2				
	スポーツ指導者に必要な医学的知識	1後	2			1	1				2
	スポーツと栄養	1前	2			1					
	スポーツマネジメント総論	1前	2				2		1		
	スポーツ社会学	1後	2				1				
	特別支援教育論	1後	2			2	3	1			
小計(9科目)	—	20	0	0	18	31	2	13	0	2	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門展開科目	専門展開共通科目	キャリアデザイン	2前	2			5	1					
		スポーツ心理学	2前	2						1			
		運動生理学	2後	2			2						
		スポーツコーチングⅠ	2前		2		3						
		衛生・公衆衛生学総論	2前		2			1					
		生涯スポーツ論	2後		2		1						
		小計(6科目)	—	6	6	0	7	2	0	1	0		
	スポーツ科学分野科目	体カトレーニング論	2後		2		2	1	1				
		スポーツ医学総論	2前		2		1	1					
		スポーツの測定評価学	2前		2			2					
		スポーツ外傷・障害学	2前		2		1	1					
		発育発達と加齢の科学	2後		2			2					
		スポーツバイオメカニクス	2後		2			2					
		保健体育科教育法Ⅰ	2前		2			1					
		保健体育科教育法Ⅱ	2前		2		1	2					
		保健体育科教育法Ⅲ	2後		2		1	2					
		スポーツ情報科学	2前		2		1	2		1			
	小計(10科目)	—	0	20	0	5	12	1	1	0			
	スポーツ健康・教育分野科目	学校保健学	2前		2			1					
		知的障害者の心理	2前		2								1
		障害者の進路支援	2後		2			1	1				
		健康学概論	2前		2			3					
		障害者教育総論	2前		2			1	1				
		リハビリテーション概論	2前		2		1						
		医学概論	2後		2		1	1					2
		精神医学	2前		2		1						
	小計(8科目)	—	0	16	0	2	5	1	0	0		3	
マネジメント科学分野科目	情報社会論	2前		2			1						
	経営組織論	2後		2		1							
	組織開発論	2前		2		1							
	スポーツビジネス演習	2後		2		1							
	イベント概論	2後		2			1						
	社会科学の調査研究演習	2後		2		1	3						
	スポーツマーケティング	2前		2			1						
小計(7科目)	—	0	14	0	3	4	0	0	0				

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門展開科目	専門展開共通科目	キャリアデザイン	2前	2			6	1			4		
		スポーツ心理学	2前	2				1					
		運動生理学	2後	2			2						
		スポーツコーチングⅠ	2前		2		3		1				
		衛生・公衆衛生学総論	2前		2			1					
		生涯スポーツ論	2後		2						1		
		小計(6科目)	—	6	6	0	9	3	1	4	0		
	スポーツ科学分野科目	体カトレーニング論	2後		2		3	3					
		スポーツ医学総論	2前		2			3		1		1	
		スポーツの測定評価学	2前		2			2					
		スポーツ外傷・障害学	2前		2			3		2		2	
		発育発達と加齢の科学	2後		2		1	1					
		スポーツバイオメカニクス	2後		2		1	1					
		保健体育科教育法Ⅰ	2前		2			1					
		保健体育科教育法Ⅱ	2前		2		1	2					
		保健体育科教育法Ⅲ	2後		2		1	2					1
		スポーツ情報科学	2前		2		2	2					
	小計(10科目)	—	0	20	0	8	13	0	2	0	3		
	スポーツ健康・教育分野科目	学校保健学	2前		2			1					
		知的障害者の心理	2前		2								1
		知的障害者教育課程論	2後		2			1					
		健康学概論	2前		2			3					
		障害者教育総論	2前		2			1					
		リハビリテーション概論	2後		2			2		1		3	
		医学概論	2後		2		1	1					2
		精神医学	2前		2		1						
	小計(8科目)	—	0	16	0	2	7	0	1	0	6		
マネジメント科学分野科目	情報社会論	2前		2			1						
	経営組織論	2後		2		1							
	組織開発論	2前		2		1							
	スポーツビジネス演習	2後		2			1						
	イベント概論	2後		2			1						
	社会科学の調査研究演習	2後		2		1	3						
	スポーツマーケティング	2前		2			1						
小計(7科目)	—	0	14	0	3	5	0	0	0				

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門共通科目	ゼミナール	3~4通	4			21	31	2	15				
	卒業研究	3~4通	4			21	31	2	15				
	インターンシップ	3,4前-後		2		21	31	2	15				
	国際スポーツインターンシップ	3,4前-後		2		21	31	2	15				
	グローバルコミュニケーション	3,4前-後		2		1	1	1	1				
	スポーツコーチング演習	3通		4		5	6		6				
	小計(6科目)	—	8	10	0	21	31	2	15			0	
	スポーツリーダーシップ論	3前		2		3	1						
	セルフコーチング演習	3前		2		2							
	小計(2科目)	—	0	4	0	3	2	0	0	0	0	0	
	スポーツコーチング科学コース科目	スポーツコーチング論Ⅱ	3前		2		2	1		2			
スポーツコーチング総合実習		3前		2		2	3		3				
スポーツ実務・指導の基礎と教員実習		3前		2		1	1		1		1		
スポーツ栄養学演習		3後		2		1							
スポーツモチベーション実習		3後		2		1			1		1		
アスレティックトレーニング実習		4前		2		1			1		2		
アスレティックトレーナー総論		4前		2					1		1		
アスレティックリハビリテーション実習		4後		2		1			1		2		
小計(8科目)		—	0	16	0	6	5	0	6	0	3		
スポーツ医科学コース科目		スポーツの生理学・生化学	3前		2		3						
		スポーツ医科学総合実験実習	3後		2		4	2		4			
	スポーツ医科学基礎演習	3前		2		2			1				
	スポーツ医科学研究法Ⅰ	3後		2		2	2	1	1	1			
	身体機能学演習	4前		2		2							
	スポーツ医科学研究法Ⅱ	4前		2		3	6		2				
	小計(6科目)	—	0	12	0	5	7	1	6	1	0		
スポーツ教育コース科目	スポーツ教育学演習	3後		2		1	1						
	保健体育科教育法Ⅳ	3前		2		1	2						
	教職実践演習(中・高)	4後		2		1	3	1					
	教材開発論演習	3前		2		1	2						
	学校体育経営管理学	3後		2		2							
	教育課程及び教育方法の理論と実践	3前		2		1	1				1		
	生徒・進路指導論	3後		2		2							
	知的障害者指導法	3前		2		2		1					
	小計(8科目)	—	0	16	0	1	6	1	0	0	0	1	
健康科学コース科目	スポーツによる健康サポートの科学	3前		2		1							
	健康運動指導論	3前		2		2	1						
	健康運動指導実習	3後		2		2			2				
	健康教育学	3前		2		2							
	健康学実習	3後		2		2			3				
	環境衛生学	3前		2		1				1			
	環境衛生学実習	3後		2		1	2			2			
	運動処方演習	4前		2		2			2		1		
	教育相談	3前		2		2			1				
	精神保健学	3前		2		1	1						
	労働基準法	3前		2		2						1	
小計(11科目)	—	0	22	0	2	9	0	0	0	0	2		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門共通科目	ゼミナール	3~4通	4			24	44	2	17				
	卒業研究	3~4通	4			24	44	2	17				
	インターンシップ	3,4前-後		2		24	44	2	17				
	国際スポーツインターンシップ	3,4前-後		2		24	44	2	17				
	グローバルコミュニケーション	3,4前-後		2		1	2		2				
	スポーツコーチング演習	3通		4		5	10		3				
	小計(6科目)	—	8	10	0	24	44	2	17			0	
	スポーツリーダーシップ論	3前		2		3	1						
	セルフコーチング演習	3前		2		3			3				
	小計(2科目)	—	0	4	0	3	4	0	0	0	0	0	
	スポーツコーチング科学コース科目	スポーツコーチング論Ⅱ	3前		2		2	2		2			
スポーツコーチング総合実習		3前		2		3	9		1				
スポーツ実務・指導の基礎と教員実習		3前		2		2	4		2		5		
スポーツ栄養学演習		3後		2		1							
スポーツモチベーション実習		3後		2			1		1		4		
アスレティックトレーニング実習		4前		2		2	1		1		4		
アスレティックトレーナー総論		4前		2		2	1		1		1		
アスレティックリハビリテーション実習		4後		2		2	1		1		4		
小計(8科目)		—	0	16	0	6	15	0	3	0	7		
スポーツ医科学コース科目		スポーツの生理学・生化学	3前		2		4	2					
		スポーツ医科学総合実験実習	3後		2		5	9		2			
	スポーツ医科学基礎演習	3前		2		2	3						
	スポーツ医科学研究法Ⅰ	3後		2		2	4	6					
	身体機能学演習	4前		2		2		2					
	スポーツ医科学研究法Ⅱ	4前		2		2	4	6			2		
	小計(6科目)	—	0	12	0	6	13	0	2	0	2		
スポーツ教育コース科目	スポーツ教育学演習	3後		2		1	1						
	保健体育科教育法Ⅳ	3前		2		1	2				2		
	教職実践演習(中・高)	4後		2		1	3						
	教材開発論演習	3前		2		1	2				1		
	学校体育経営管理学	3後		2		2			1				
	教育課程及び教育方法の理論と実践	3前		2		1	1				1		
	生徒・進路指導論	3後		2		2			1				
	知的障害者指導法	3前		2		2	1		1				
	小計(8科目)	—	0	16	0	2	5	0	0	0	3		
健康科学コース科目	スポーツによる健康サポートの科学	3前		2		1			1				
	健康運動指導論	3前		2		2	1		1				
	健康運動指導実習	3後		2		2			1		2		
	健康教育学	3前		2		2			2				
	健康学実習	3後		2		2			3				
	環境衛生学	3前		2		2			1				
	環境衛生学実習	3後		2		2			2				
	運動処方演習	4前		2		2			3			1	
	教育相談	3前		2		2			1				
	精神保健学	3前		2		2	1		1				
	労働基準法	3後		2		2						1	
小計(11科目)	—	0	22	0	1	10	1	2	0	2			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	スポーツマネジメントⅠ	3前	2			3	3					
	スポーツマネジメント演習	3後	2			2	1					
	スポーツマネジメントⅡ	4前	2			3	3					
	スポーツ文化論	3前	2				1					
	スポーツメディア論	3前	2						1			
	スポーツファイナンス	3後	2								1	
	スポーツ組織マネジメント	3後	2			1						
	スポーツボランティア	3・4前	2			1	1					1
	スポーツ施設マネジメント	3・4前	2									1
	スポーツイベントマネジメント	3・4前	2				1					
小計(10科目)	—	0	20	0	4	5	0	1	0		3	
教職関連科目	教育原理	1前	2				1					
	教職概論	1後	2				1					
	教育心理学	1前	2				1					
	特別活動の指導法	2前	2									1
	特別活動の指導法(注)	2前	2				1					
	学校経営論	3前	2									1
	道徳の理論及び指導法	3後	2									1
	教育実習	3・4前・後		4		1	3					
	事前事後指導	3・4前・後		1		1	3					
	小計(9科目)	—	0	14	5	1	4	0	0	0		3
特別支援学校教諭関連科目	肢体不自由者の心理	2前	2						1			
	病弱者の看護	3前	2				1					
	障害者の病理と生理	3後	2			1						
	肢体不自由者指導法	3前	2						1			
	病弱者指導法	3前	2									1
	視覚障害者の教育	4前	2									1
	聴覚障害者の教育	4後	2									1
	発達障害と意識・重複障害者の教育	4前	2				1		1			
	特別支援教育実習(前期事後指導を含む)	3・4前・後		3		1	1	1	1			
	小計(9科目)	—	0	16	3	1	3	1	1	0		3
合計(141科目)	—	45	228	8	21	31	2	15	2		44	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	スポーツマネジメントⅠ	3前	2				1	3			2	
	スポーツマネジメント演習	3後	2				2	1				
	スポーツマネジメントⅡ	4前	2				2	3				
	スポーツ文化論	3前	2					1			1	
	スポーツメディア論	3前	2					1			1	
	スポーツファイナンス	3後	2									1
	スポーツ組織マネジメント	3後	2				1					
	スポーツボランティア	3・4前	2					1				1
	スポーツ施設マネジメント	3・4前	2									1
	スポーツイベントマネジメント	3・4前	2					1				
小計(10科目)	—	0	20	0		3	5	0	2	0	3	
教職関連科目	教育原理	1前	2					1				
	教職概論	1後	2					1				
	教育心理学	1前	2					1				
	特別活動の指導法	2前	2									1
	特別活動の指導法(注)	2前	2					2				
	学校経営論	3前	2									2
	道徳の理論及び指導法	3後	2						1			1
	教育実習	3・4前・後		4		1	3					
	事前事後指導	3・4前・後		1		1	3					
	小計(9科目)	—	0	14	5	1	4	0	0	0		4
特別支援学校教諭関連科目	肢体不自由者の心理・病理・生理	2前	2					1				
	病弱者の心理・生理・病理	3前	2					1	1			
	障害者の病理と生理	3後	2			1						
	肢体不自由者指導法	3前	2						1			
	病弱者指導法	3前	2									1
	視覚障害者の教育	4前	2									1
	聴覚障害者の教育	4後	2									1
	発達障害と意識・重複障害者の教育	4前	2					1				
	特別支援教育実習(前期事後指導を含む)	3・4前・後		3		2	2					
	小計(9科目)	—	0	16	3	2	3				0	3
合計(141科目)	—	45	228	8	24	44	2	17	0		56	

卒業要件及び履修方法	
(卒業要件)	1 次の要件を満たし、卒業必要単位数124単位を修得する。 (1)一般教養科目から22単位(必修10単位を含む。)を修得する。 (2)専門基礎科目から24単位(必修21単位を含む。)を修得する。 (3)専門展開科目から36単位(必修6単位及び所属分野の指定科目10単位を含む。)を修得する。 (4)専門科目から42単位(必修8単位及び所属コースの指定科目6単位を含む。)を修得する。
(履修方法)	2 一年間に履修登録できる単位数の上限は、49単位とする。 3 学生は志望する分野を1年次終了時に決定し、2年次は分野所属となる。 4 各分野の修得指定科目は、次のとおりとする。 (1)スポーツ科学分野 スポーツコーチング論Ⅰ、体力トレーニング論、スポーツ医学総論、 スポーツの測定評価学、スポーツ外傷・障害学 (2)スポーツ健康・教育分野 衛生・公衆衛生学総論、学校保健学、知的障害者の心理、 障害者の進路支援、健康学概論 (3)マネジメント科学分野 生涯スポーツ論、情報社会論、経営組織論、組織開発論、 スポーツビジネス演習 5 学生は志望するコースを2年次後期中に決定し、3年次からはコース所属となる。 6 各コースの修得指定科目は、次のとおりとする。 (1)競技スポーツコース スポーツリーダーシップ論、スポーツコーチング演習 (2)スポーツコーチング科学コース スポーツコーチング論Ⅱ、スポーツコーチング演習 (3)スポーツ医科学コース スポーツの生理学・生化学、スポーツ医科学総合実験実習、 スポーツ医科学基礎演習 (4)スポーツ教育コース スポーツ教育学演習、保健体育科教育法Ⅳ、教職実践演習(中・高) (5)健康科学コース スポーツによる健康サポートの科学、健康運動指導論、健康運動指導実習 (6)スポーツマネジメントコース スポーツマネジメントⅠ、スポーツマネジメント演習、スポーツマネジメントⅡ 7 教職関連科目の修得単位(自由科目を除く。)については、各分野及び各コースで定める単位数までを、専門展開科目又は専門科目の選択科目の単位として充てることができる。 なお、選択科目のうち、選択必修となる科目は以下の通り (1)一般教養科目 ①外国語科目:Basic EnglishⅢ, TOEFL・IELTS, フランス語, 中国語から4単位 ②人文・社会科学科目:新しい世界を拓いた人々, 心理学, 経済学, 文学, 人間の生き方から4単位 ③自然科学科目:データサイエンスのための数学, 細胞の生物学, 一般化学, 基礎の物理, 統計学から4単位 (2)専門基礎科目 ①運動実技科目:陸上運動, 水泳, 器械運動, 球技(ゴール型), 球技(ネット型), 球技(ベースボール型), ダンス, 武道から3単位 (3)専門展開科目 ①専門展開共通科目:スポーツコーチング論Ⅰ, 衛生・公衆衛生学総論 生涯スポーツ論から2単位 (4)専門科目 ①競技スポーツコース科目:セルフコーチング演習及び他コースのコース 選択必修科目から4単位 ②スポーツコーチング科学コース科目:スポーツコーチング総合実習, スポーツ外傷・障害の評価と救急処置実習 及び他コースのコース選択必修科目から4単位 ③スポーツ医科学コース科目:スポーツ医科学研究法Ⅰ, 身体機能学演習

卒業要件及び履修方法	
(卒業要件)	1 次の要件を満たし、卒業必要単位数124単位を修得する。 (1)一般教養科目から22単位(必修10単位を含む。)を修得する。 (2)専門基礎科目から24単位(必修21単位を含む。)を修得する。 (3)専門展開科目から36単位(必修6単位及び所属分野の指定科目10単位を含む。)を修得する。 (4)専門科目から42単位(必修8単位及び所属コースの指定科目6単位を含む。)を修得する。
(履修方法)	2 一年間に履修登録できる単位数の上限は、49単位とする。 3 学生は志望する分野を1年次終了時に決定し、2年次は分野所属となる。 4 各分野の修得指定科目は、次のとおりとする。 (1)スポーツ科学分野 スポーツコーチング論Ⅰ、体力トレーニング論、スポーツ医学総論、 スポーツの測定評価学、スポーツ外傷・障害学 (2)スポーツ健康・教育分野 衛生・公衆衛生学総論、学校保健学、知的障害者の心理、 障害者の進路支援、健康学概論 (3)マネジメント科学分野 生涯スポーツ論、情報社会論、経営組織論、組織開発論、 スポーツビジネス演習 5 学生は志望するコースを2年次後期中に決定し、3年次からはコース所属となる。 6 各コースの修得指定科目は、次のとおりとする。 (1)競技スポーツコース スポーツリーダーシップ論、スポーツコーチング演習 (2)スポーツコーチング科学コース スポーツコーチング論Ⅱ、スポーツコーチング演習 (3)スポーツ医科学コース スポーツの生理学・生化学、スポーツ医科学総合実験実習、 スポーツ医科学基礎演習 (4)スポーツ教育コース スポーツ教育学演習、保健体育科教育法Ⅳ、教職実践演習(中・高) (5)健康科学コース スポーツによる健康サポートの科学、健康運動指導論、健康運動指導実習 (6)スポーツマネジメントコース スポーツマネジメントⅠ、スポーツマネジメント演習、スポーツマネジメントⅡ 7 教職関連科目の修得単位(自由科目を除く。)については、各分野及び各コースで定める単位数までを、専門展開科目又は専門科目の選択科目の単位として充てることができる。 なお、選択科目のうち、選択必修となる科目は以下の通り (1)一般教養科目 ①外国語科目:Basic EnglishⅢ, TOEFL・IELTS, フランス語, 中国語から4単位 ②人文・社会科学科目:新しい世界を拓いた人々, 心理学, 経済学, 文学, 人間の生き方から4単位 ③自然科学科目:データサイエンスのための数学, 細胞の生物学, 一般化学, 基礎の物理, 統計学から4単位 (2)専門基礎科目 ①運動実技科目:陸上運動, 水泳, 器械運動, 球技(ゴール型), 球技(ネット型), 球技(ベースボール型), ダンス, 武道から3単位 (3)専門展開科目 ①専門展開共通科目:スポーツコーチング論Ⅰ, 衛生・公衆衛生学総論 生涯スポーツ論から2単位 (4)専門科目 ①競技スポーツコース科目:セルフコーチング演習及び他コースのコース 選択必修科目から4単位 ②スポーツコーチング科学コース科目:スポーツコーチング総合実習, スポーツ外傷・障害の評価と救急処置実習 及び他コースのコース選択必修科目から4単位 ③スポーツ医科学コース科目:スポーツ医科学研究法Ⅰ, 身体機能学演習

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
  - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
  - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**赤字**としてください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
  - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
  - ・ 不要な年度(令和元年度開設であれば平成30年度)の表は適宜削除してください。  
(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
  - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「【臨地実務実習】」による授業科目には「【臨】」、「【連携実務演習】」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。
  - ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、新旧シートを分けてご作成ください。

【令和5年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
外国語科目	Basic English I	1前	2			2		1		5		
	Basic English II	1後	2			2		1		5		
	Basic English III	2前・後		2		2		1		5		
	TOEFL・IELTS	1前・後		2		2		1		4		
	English Presentation	3・4前・後		2		1						
	English Reading	3・4前・後		2		1						
	フランス語	1前・後		2							1	
	中国語	1後		2				1				
	小計(8科目)	—	4	12	0	0	2	0	2	0	6	
一般教養科目	人文・社会科学科目	日本国憲法	1前・後	2							1	
	文章表現法	1前・後	2			1		1			1	
	新しい世界を拓いた人々	1前		2		1					1	
	心理学	1・2前・後		2			1				1	
	経済学	1・2前・後		2							1	
	文学	1・2前・後		2				1			1	
	人間の生き方	1・2前・後		2							1	
	小計(7科目)	—	4	10	0	2	1	0	1	0	5	
自然科学科目	情報処理演習	1前・後	2			1	2				2	
	データサイエンスのための数学	1・2前・後		2		1					2	
	細胞の生物学	1・2前・後		2							3	
	一般化学	1・2前・後		2							3	
	基礎の物理	1・2前・後		2							3	
	統計学	1・2前・後		2		1						
小計(6科目)	—	2	10	0	1	2	0	0	0	11		
専門基礎科目	運動実技科目	体づくり運動	1前・後	1		1	3				5	
	陸上運動	1前・後		1		2	3			1		
	水泳	2前・後		1		1	1	1				
	器械運動	1前・後		1		1	1	1	1		1	
	球技(ゴール型)	1前・後		1			3				2	
	球技(ネット型)	2前・後		1		1		1			1	
	球技(ベースボール型)	2前・後		1		1		1			1	
	ダンス	1前・後		1			1				1	
	武道	1前・後		1		2	1	1			1	
	アウトドアスポーツA	2前		1			1				1	
	アウトドアスポーツB	2前		1		2	1	1				
	小計(11科目)	—	1	10	0	8	13	0	5	2	9	
	専門導入科目	スポーツ健康科学総論	1通	4			15	26	1	15		0
体育原理		1後	2					1				
生理学		1後	2			1	1					
機能解剖学		1前	2				2					
スポーツ指導者に必要な医学的知識		1後	2				1				2	
スポーツと栄養		1前	2			1						
スポーツマネジメント総論		1前	2			1	2	1				
スポーツ社会学		1後	2				1					
特別支援教育論		1後	2			1	4					
小計(9科目)	—	20	0	0	16	28	1	15	0	2		

【令和4年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
外国語科目	Basic English I	1前	2			2		1		5		
	Basic English II	1後	2			2		1		5		
	Basic English III	2前・後		2		2		1		5		
	TOEFL・IELTS	1前・後		2		2		1		5		
	English Presentation	3・4前・後		2		1						
	English Reading	3・4前・後		2		1						
	フランス語	1前・後		2							1	
	中国語	1後		2				1				
	小計(8科目)	—	4	12	0	0	2	0	2	0	6	
一般教養科目	人文・社会科学科目	日本国憲法	1前・後	2							1	
	文章表現法	1前・後	2			1			1		1	
	新しい世界を拓いた人々	1前		2		1					1	
	心理学	1・2前・後		2			1				1	
	経済学	1・2前・後		2							1	
	文学	1・2前・後		2					1		1	
	人間の生き方	1・2前・後		2							1	
	小計(7科目)	—	4	10	0	2	1	0	1	0	7	
自然科学科目	情報処理演習	1前・後	2			1	2				2	
	データサイエンスのための数学	1・2前・後		2		1					2	
	細胞の生物学	1・2前・後		2							3	
	一般化学	1・2前・後		2							3	
	基礎の物理	1・2前・後		2							3	
	統計学	1・2前・後		2		1						
小計(6科目)	—	2	10	0	1	2	0	0	0	11		
専門基礎科目	運動実技科目	体づくり運動	1前・後	1		1	2				1	
	陸上運動	1前・後		1		2	2		1	1		
	水泳	2前		1		1	1					
	器械運動	1前・後		1		1	1	1	1	1	1	
	球技(ゴール型)	1前・後		1			2				2	
	球技(ネット型)	2前・後		1		1			1		1	
	球技(ベースボール型)	2前・後		1		1			1		1	
	ダンス	1前・後		1			1				1	
	武道	1前・後		1		2	1	1			1	
	アウトドアスポーツA	2前		1			1				1	
	アウトドアスポーツB	2前		1		2	1					
	小計(11科目)	—	1	10	0	8	10	0	5	2	8	
	専門導入科目	スポーツ健康科学総論	1通	4			14	22		4		0
体育原理		1後	2								1	
生理学		1後	2			1	1					
機能解剖学		1前	2				1					
スポーツ指導者に必要な医学的知識		1後	2				1		1		1	
スポーツと栄養		1前	2			1						
スポーツマネジメント総論		1前	2			1						
スポーツ社会学		1後	2				1					
特別支援教育論		1後	2			1	4		1			
小計(9科目)	—	20	0	0	15	24		5	0	2		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門展開科目	専門展開共通科目	キャリアデザイン	2前	2			5	1		4		
		スポーツ心理学	2前	2				1				
		運動生理学	2後	2			2					
		スポーツコーチングⅠ	2前		2		3		1			
		衛生・公衆衛生学総論	2前		2			1				
		生涯スポーツ論	2後		2					1		
	小計(6科目)	—	6	6	0	8	3	1	4	0		
	スポーツ科学分野科目	体カトレーニング論	2後		2		2	3				
		スポーツ医学総論	2前		2			2		1		1
		スポーツの測定評価学	2前		2			2				
		スポーツ外傷・障害学	2前		2			2		1		1
		発育発達と加齢の科学	2後		2			2				
		スポーツバイオメカニクス	2後		2		1	1		1		
		保健体育科教育法Ⅰ	2前		2			1				
		保健体育科教育法Ⅱ	2前		2		1	2				1
		保健体育科教育法Ⅲ	2後		2		1	2				1
		スポーツ情報科学	2前		2		2	2		1		
	小計(10科目)	—	0	20	0	6	13		4	0	2	
	スポーツ健康・教育分野科目	学校保健学	2前		2			1				
		知的障害者の心理	2前		2							1
		知的障害者教育課程論	2後		2			1				
		健康学概論	2前		2			3				
		障害者教育総論	2前		2			1				
		リハビリテーション概論	2後		2					1		3
		医学概論	2後		2		1	1				2
		精神医学	2前		2		1					
	小計(8科目)	—	0	16	0	1	6		1	0	6	
マネジメント科学分野科目	情報社会論	2前		2			1					
	経営組織論	2後		2		1						
	組織開発論	2前		2		1						
	スポーツビジネス演習	2後		2		1						
	イベント概論	2後		2		1					1	
	社会科学の調査研究演習	2後		2		1	3					
	スポーツマーケティング	2前		2		1	1				1	
小計(7科目)	—	0	14	0	4	4	0	0	0			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門展開科目	専門展開共通科目	キャリアデザイン	2前	2			5	1				
		スポーツ心理学	2前	2				1				
		運動生理学	2後	2			2					
		スポーツコーチングⅠ	2前		2		3					
		衛生・公衆衛生学総論	2前		2			1				
		生涯スポーツ論	2後		2							1
	小計(6科目)	—	6	6	0	8	3	0	0	0	1	
	スポーツ科学分野科目	体カトレーニング論	2後		2		2	3				
		スポーツ医学総論	2前		2			1				1
		スポーツの測定評価学	2前		2			2				
		スポーツ外傷・障害学	2前		2			2				2
		発育発達と加齢の科学	2後		2			2				
		スポーツバイオメカニクス	2後		2			2			1	
		保健体育科教育法Ⅰ	2前		2			1				
		保健体育科教育法Ⅱ	2前		2		1	2				
		保健体育科教育法Ⅲ	2後		2		1	2				
		スポーツ情報科学	2前		2		2	2		1		
	小計(10科目)	—	0	20	0	5	13		2	0	2	
	スポーツ健康・教育分野科目	学校保健学	2前		2			1				
		知的障害者の心理	2前		2							1
		知的障害者教育課程論	2後		2			1				
		健康学概論	2前		2			3				
		障害者教育総論	2前		2			1				
		リハビリテーション概論	2後		2					1		3
		医学概論	2後		2		1	1				2
		精神医学	2前		2		1					
	小計(8科目)	—	0	16	0	1	6	1	0	0	6	
マネジメント科学分野科目	情報社会論	2前		2			1					
	経営組織論	2後		2		1						
	組織開発論	2前		2		1						
	スポーツビジネス演習	2後		2		1						
	イベント概論	2後		2		1					1	
	社会科学の調査研究演習	2後		2		1	3					
	スポーツマーケティング	2前		2		1	1				1	
小計(7科目)	—	0	14	0	4	3	0	0	0	1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門共通科目	ゼミナール	3~4通	4			22	41	1	21				
	卒業研究	3~4通	4			22	41	1	21				
	インターンシップ	3~4前・後		2		22	41	1	21				
	国際スポーツインターンシップ	3~4前・後		2		22	41	1	21				
	グローバルコミュニケーション	3~4前・後		2		1	2		2				
	スポーツコーチング演習	3通		4		5	8		4				
	小計(6科目)	—	8	10	0	22	41	1	21			0	
	スポーツリーダーシップ論	3前		2		3	1						
	セルフコーチング演習	3前		2		2	2						
	小計(2科目)	—	0	4	0	3	3	0	0	0	0	0	
	スポーツコーチング科学コース科目	スポーツコーチング論Ⅱ	3前		2		2	2		1			
スポーツコーチング総合実習		3前		2		2	8		1				
スポーツ実務・指導の基礎と教員実習		3前		2			3		2		4		
スポーツ栄養学演習		3後		2		1							
スポーツコンディショニング実習		3後		2			1		1		3		
アスレティックトレーニング実習		4前		2		2					4		
アスレティックトレーナー総論		4前		2		2					1		
アスレティックリハビリテーション実習		4後		2		2					1	4	
小計(8科目)		—	0	16	0	5	13	0	4	0	0	6	
スポーツ医科学コース科目		スポーツの生理学・生化学	3前		2		3	2		1			
		スポーツ医科学総合実験実習	3後		2		4	6		2			
	スポーツ医科学基礎演習	3前		2		2	3						
	スポーツ医科学研究法Ⅰ	3後		2		2	3	7					
	身体機能学演習	4前		2		2	2						
	スポーツ医科学研究法Ⅱ	4前		2		2	3	7				2	
	小計(6科目)	—	0	12	0	5	12		2			2	
スポーツ教育コース科目	スポーツ教育学演習	3後		2		1	1						
	保健体育科教育法Ⅳ	3前		2		1	2				1		
	教職実践演習(中・高)	4後		2		1	4						
	教材開発論演習	3前		2		1	2						
	学校体育経営管理学	3後		2		2	1						
	教育課程及び教育方法の理論と実践	3前		2		2	1	1				1	
	生徒・進路指導論	3後		2		2	1					1	
	知的障害者指導法	3前		2		2	2						
	小計(8科目)	—	0	16	0	1	7		0	0	0	2	
健康科学コース科目	スポーツによる健康サポートの科学	3前		2		1							
	健康運動指導論	3前		2		2	1		1				
	健康運動指導実習	3後		2		2	2		2				
	健康教育学	3前		2		2	2						
	健康学実習	3後		2		2	3						
	環境衛生学	3前		2		2	1						
	環境衛生学実習	3後		2		2	1	2					
	運動処方演習	4前		2		2	2		1			1	
	教育相談	3前		2		2	1					1	
	精神保健学	3前		2		2	1	1					
	労働基準法	3後		2		2						1	
小計(11科目)	—	0	22	0	2	9	0	3	0	0	2		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門共通科目	ゼミナール	3~4通	4			21	38		17				
	卒業研究	3~4通	4			21	38		17				
	インターンシップ	3~4前・後		2		21	38		17				
	国際スポーツインターンシップ	3~4前・後		2		21	38		17				
	グローバルコミュニケーション	3~4前・後		2		1	2		1				
	スポーツコーチング演習	3通		4		5	7		4				
	小計(6科目)	—	8	10	0	21	38		17			0	
	スポーツリーダーシップ論	3前		2		3	1						
	セルフコーチング演習	3前		2		2	2						
	小計(2科目)	—	0	4	0	3	3	0	0	0	0	0	
	スポーツコーチング科学コース科目	スポーツコーチング論Ⅱ	3前		2		2	2		1			
スポーツコーチング総合実習		3前		2		2	6		2				
スポーツ実務・指導の基礎と教員実習		3前		2			1		1		3		
スポーツ栄養学演習		3後		2		2	1						
スポーツコンディショニング実習		3後		2		2				1	2		
アスレティックトレーニング実習		4前		2		2				1	3		
アスレティックトレーナー総論		4前		2		2				1			
アスレティックリハビリテーション実習		4後		2		2				1	3		
小計(8科目)		—	0	16	0	5	9	0	4	0	0	5	
スポーツ医科学コース科目		スポーツの生理学・生化学	3前		2		3						
		スポーツ医科学総合実験実習	3後		2		4	3		3			
	スポーツ医科学基礎演習	3前		2		2	3						
	スポーツ医科学研究法Ⅰ	3後		2		2	4			1			
	身体機能学演習	4前		2		2	2		1				
	スポーツ医科学研究法Ⅱ	4前		2		2	8		1		2		
	小計(6科目)	—	0	12	0	4	12		4	1	2		
スポーツ教育コース科目	スポーツ教育学演習	3後		2		1	1						
	保健体育科教育法Ⅳ	3前		2		1	2						
	教職実践演習(中・高)	4後		2		1	4						
	教材開発論演習	3前		2		1	2						
	学校体育経営管理学	3後		2		2	1						
	教育課程及び教育方法の理論と実践	3前		2		2	1	1				1	
	生徒・進路指導論	3後		2		2	1					1	
	知的障害者指導法	3前		2		2	2						
	小計(8科目)	—	0	16	0	1	7		0	0	0	2	
健康科学コース科目	スポーツによる健康サポートの科学	3前		2		1							
	健康運動指導論	3前		2		2	1						
	健康運動指導実習	3後		2		2	2		1				
	健康教育学	3前		2		2	2						
	健康学実習	3後		2		2	3						
	環境衛生学	3前		2		2	1						
	環境衛生学実習	3後		2		2	1	2					
	運動処方演習	4前		2		2	2		1			1	
	教育相談	3前		2		2	1					1	
	精神保健学	3前		2		2	1	1					
	労働基準法	3前		2		2						1	
小計(11科目)	—	0	22	0	2	9	0	2	0	0	3		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	スポーツマネジメントⅠ	3前		2		2	2		2			
	スポーツマネジメント演習	3後		2		3						
	スポーツマネジメントⅡ	4前		2		3	2					
	スポーツ文化論	3前		2			1		1			
	スポーツメディア論	3前		2			1		1			
	スポーツファイナンス	3後		2							1	
	スポーツ組織マネジメント	3後		2		1						
	スポーツボランティア	3・4前		2			1				1	
	スポーツ施設マネジメント	3・4前		2							1	
	スポーツイベントマネジメント	3・4前		2		1						
小計(10科目)	—	0	20	0	4	4	0	2	0	3		
教職関連科目	教育原理	1前		2			1					
	教職概論	1後		2			1					
	教育心理学	1前		2			1					1
	特別活動の指導法	2前		2							1	
	特別活動の指導法(注)	2前		2			2					
	学校経営論	3前		2							2	
	道徳の理論及び指導法	3後		2			1				1	
	教育実習	3・4前・後			4	1	3					
	事前事後指導	3・4前・後			1	1	3					
	小計(9科目)	—	0	14	5	1	4	0	0	0	4	
特別支援学校教諭関連科目	肢体不自由者の心理・病理・生理	2前		2			1					
	病弱者の心理・生理・病理	3前		2		1	1					
	障害者の病理と生理	3後		2		1						
	肢体不自由者指導法	3前		2			1					
	病弱者指導法	3前		2							1	
	視覚障害者の教育	4前		2							1	
	聴覚障害者の教育	4後		2							1	
	発達障害と児童・児童障害者の教育	4前		2			1					
	特別支援教育実習(前期事後指導を含む)	3・4前・後			3	1	3					
小計(9科目)	—	0	16	3	1	4			0	3		
合計(141科目)	—	45	228	8	22	42	1	21	2	56		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	スポーツマネジメントⅠ	3前		2		2	2					1
	スポーツマネジメント演習	3後		2		2						1
	スポーツマネジメントⅡ	4前		2		3	2					1
	スポーツ文化論	3前		2			1					
	スポーツメディア論	3前		2						1		
	スポーツファイナンス	3後		2								1
	スポーツ組織マネジメント	3後		2		1						
	スポーツボランティア	3・4前		2			1					1
	スポーツ施設マネジメント	3・4前		2								1
	スポーツイベントマネジメント	3・4前		2								1
小計(10科目)	—	0	20	0	3	4	0	1	0	4		
教職関連科目	教育原理	1前		2			1					
	教職概論	1後		2			1					
	教育心理学	1前		2			1					1
	特別活動の指導法	2前		2							1	
	特別活動の指導法(注)	2前		2			2					
	学校経営論	3前		2							2	
	道徳の理論及び指導法	3後		2			1				1	
	教育実習	3・4前・後			4	1	3					
	事前事後指導	3・4前・後			1	1	3					
	小計(9科目)	—	0	14	5	1	4	0	0	0	5	
特別支援学校教諭関連科目	肢体不自由者の心理・病理・生理	2前		2			1			1		
	病弱者の心理・生理・病理	3前		2		1						1
	障害者の病理と生理	3後		2		1						
	肢体不自由者指導法	3前		2			1			1		
	病弱者指導法	3前		2								1
	視覚障害者の教育	4前		2							1	
	聴覚障害者の教育	4後		2							1	
	発達障害と児童・児童障害者の教育	4前		2			1			1		
	特別支援教育実習(前期事後指導を含む)	3・4前・後			3	1	3			1		
小計(9科目)	—	0	16	3	1	3		1	0	3		
合計(141科目)	—	45	228	8	21	38		17	3	57		

卒業要件及び履修方法
<p>(卒業要件)</p> <p>1 次の要件を満たし、卒業必要単位数124単位を修得する。</p> <p>(1)一般教養科目から22単位(必修10単位を含む。)を修得する。</p> <p>(2)専門基礎科目から24単位(必修21単位を含む。)を修得する。</p> <p>(3)専門展開科目から36単位(必修6単位及び所属分野の指定科目10単位を含む。)を修得する。</p> <p>(4)専門科目から42単位(必修8単位及び所属コースの指定科目6単位を含む。)を修得する。</p> <p>(履修方法)</p> <p>2 一年間に履修登録できる単位数の上限は、49単位とする。</p> <p>3 学生は志望する分野を1年次終了時に決定し、2年次は分野所属となる。</p> <p>4 各分野の修得指定科目は、次のとおりとする。</p> <p>(1)スポーツ科学分野            スポーツコーチング論Ⅰ、体力トレーニング論、スポーツ医学総論、            スポーツの測定評価学、スポーツ外傷・障害学</p> <p>(2)スポーツ健康・教育分野            衛生・公衆衛生学総論、学校保健学、知的障害者の心理、            障害者の進路支援、健康学概論</p> <p>(3)マネジメント科学分野            生涯スポーツ論、情報社会論、経営組織論、組織開発論、            スポーツビジネス演習</p> <p>5 学生は志望するコースを2年次後期中に決定し、3年次からはコース所属となる。</p> <p>6 各コースの修得指定科目は、次のとおりとする。</p> <p>(1)競技スポーツコース            スポーツリーダーシップ論、スポーツコーチング演習</p> <p>(2)スポーツコーチング科学コース            スポーツコーチング論Ⅱ、スポーツコーチング演習</p> <p>(3)スポーツ医科学コース            スポーツの生理学・生化学、スポーツ医科学総合実験実習、            スポーツ医科学基礎演習</p> <p>(4)スポーツ教育コース            スポーツ教育学演習、保健体育科教育法Ⅳ、教職実践演習(中・高)</p> <p>(5)健康科学コース            スポーツによる健康サポートの科学、健康運動指導論、健康運動指導実習</p> <p>(6)スポーツマネジメントコース            スポーツマネジメントⅠ、スポーツマネジメント演習、スポーツマネジメントⅡ</p> <p>7 教職関連科目の修得単位(自由科目を除く。)については、各分野及び各コースで定める単位数までを、専門展開科目又は専門科目の選択科目の単位として充てることができる。</p> <p>なお、選択科目のうち、選択必修となる科目は以下の通り</p> <p>(1)一般教養科目</p> <p>①外国語科目: Basic EnglishⅢ, TOEFL・IELTS, フランス語, 中国語から4単位</p> <p>②人文・社会科学科目: 新しい世界を拓いた人々, 心理学, 経済学, 文学, 人間の生き方から4単位</p> <p>③自然科学科目: データサイエンスのための数学, 細胞の生物学, 一般化学, 基礎の物理, 統計学から4単位</p> <p>(2)専門基礎科目</p> <p>①運動実技科目: 陸上運動, 水泳, 器械運動, 球技(ゴール型), 球技(ネット型), 球技(ベースボール型), ダンス, 武道から3単位</p> <p>(3)専門展開科目</p> <p>①専門展開共通科目: スポーツコーチング論Ⅰ, 衛生・公衆衛生学総論 生涯スポーツ論から2単位</p> <p>(4)専門科目</p> <p>①競技スポーツコース科目: セルフコーチング演習及び他コースのコース選択必修科目から4単位</p> <p>②スポーツコーチング科学コース科目: スポーツコーチング総合実習, スポーツ外傷・障害の評価と救急処置実習 及び他コースのコース選択必修科目から4単位</p> <p>③スポーツ医科学コース科目: スポーツ医科学研究法Ⅰ, 身体機能学演習</p>

卒業要件及び履修方法
<p>(卒業要件)</p> <p>1 次の要件を満たし、卒業必要単位数124単位を修得する。</p> <p>(1)一般教養科目から22単位(必修10単位を含む。)を修得する。</p> <p>(2)専門基礎科目から24単位(必修21単位を含む。)を修得する。</p> <p>(3)専門展開科目から36単位(必修6単位及び所属分野の指定科目10単位を含む。)を修得する。</p> <p>(4)専門科目から42単位(必修8単位及び所属コースの指定科目6単位を含む。)を修得する。</p> <p>(履修方法)</p> <p>2 一年間に履修登録できる単位数の上限は、49単位とする。</p> <p>3 学生は志望する分野を1年次終了時に決定し、2年次は分野所属となる。</p> <p>4 各分野の修得指定科目は、次のとおりとする。</p> <p>(1)スポーツ科学分野            スポーツコーチング論Ⅰ、体力トレーニング論、スポーツ医学総論、            スポーツの測定評価学、スポーツ外傷・障害学</p> <p>(2)スポーツ健康・教育分野            衛生・公衆衛生学総論、学校保健学、知的障害者の心理、            障害者の進路支援、健康学概論</p> <p>(3)マネジメント科学分野            生涯スポーツ論、情報社会論、経営組織論、組織開発論、            スポーツビジネス演習</p> <p>5 学生は志望するコースを2年次後期中に決定し、3年次からはコース所属となる。</p> <p>6 各コースの修得指定科目は、次のとおりとする。</p> <p>(1)競技スポーツコース            スポーツリーダーシップ論、スポーツコーチング演習</p> <p>(2)スポーツコーチング科学コース            スポーツコーチング論Ⅱ、スポーツコーチング演習</p> <p>(3)スポーツ医科学コース            スポーツの生理学・生化学、スポーツ医科学総合実験実習、            スポーツ医科学基礎演習</p> <p>(4)スポーツ教育コース            スポーツ教育学演習、保健体育科教育法Ⅳ、教職実践演習(中・高)</p> <p>(5)健康科学コース            スポーツによる健康サポートの科学、健康運動指導論、健康運動指導実習</p> <p>(6)スポーツマネジメントコース            スポーツマネジメントⅠ、スポーツマネジメント演習、スポーツマネジメントⅡ</p> <p>7 教職関連科目の修得単位(自由科目を除く。)については、各分野及び各コースで定める単位数までを、専門展開科目又は専門科目の選択科目の単位として充てることができる。</p> <p>なお、選択科目のうち、選択必修となる科目は以下の通り</p> <p>(1)一般教養科目</p> <p>①外国語科目: Basic EnglishⅢ, TOEFL・IELTS, フランス語, 中国語から4単位</p> <p>②人文・社会科学科目: 新しい世界を拓いた人々, 心理学, 経済学, 文学, 人間の生き方から4単位</p> <p>③自然科学科目: データサイエンスのための数学, 細胞の生物学, 一般化学, 基礎の物理, 統計学から4単位</p> <p>(2)専門基礎科目</p> <p>①運動実技科目: 陸上運動, 水泳, 器械運動, 球技(ゴール型), 球技(ネット型), 球技(ベースボール型), ダンス, 武道から3単位</p> <p>(3)専門展開科目</p> <p>①専門展開共通科目: スポーツコーチング論Ⅰ, 衛生・公衆衛生学総論 生涯スポーツ論から2単位</p> <p>(4)専門科目</p> <p>①競技スポーツコース科目: セルフコーチング演習及び他コースのコース選択必修科目から4単位</p> <p>②スポーツコーチング科学コース科目: スポーツコーチング総合実習, スポーツ外傷・障害の評価と救急処置実習 及び他コースのコース選択必修科目から4単位</p> <p>③スポーツ医科学コース科目: スポーツ医科学研究法Ⅰ, 身体機能学演習</p>

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
- ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**赤字**としてください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
- ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
- ・ 不要な年度(令和元年度開設であれば平成30年度)の表は適宜削除してください。
- (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
- ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。
- ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、新旧シートを分けてご作成ください。

【令和3年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
一般教養科目	外国語科目	Basic English I	1前	2			2		1		6	
		Basic English II	1後	2			2		1		6	
		Basic English III	2前・後		2			2		1	6	
		TOEFL・IELTS	1前・後		2			2		1	6	
		English Presentation	3・4前・後		2			1				
		English Reading	3・4前・後		2			1				
		フランス語	1前・後		2						1	
		中国語	1後		2					1		
	小計(8科目)	—	4	12	0	0	2	0	2	0	7	
	人文・社会科学科目	日本国憲法	1前・後		2						1	
		文章表現法	1前・後		2		1		1		1	
		新しい世界を拓いた人々	1前		2		1				1	
		心理学	1・2前・後		2						1	
		経済学	1・2前・後		2						2	
		文学	1・2前・後		2				1		1	
		人間の生き方	1・2前・後		2						1	
	小計(7科目)	—	4	10	0	2	0	0	1	0	8	
	自然科学科目	情報処理演習	1前・後		2		1	2				
		データサイエンスのための数学	1・2前・後		2		1				2	
		細胞の生物学	1・2前・後		2						3	
		一般化学	1・2前・後		2						3	
		基礎の物理	1・2前・後		2						3	
		統計学	1・2前・後		2		1					
	小計(6科目)	—	2	10	0	1	2	0	0	0	11	
専門基礎科目	運動実技科目	体づくり運動	1前・後	1			1	2			1	
		陸上運動	1前・後		1			2	2	1		
		水泳	2前		1			1				
		器械運動	1前・後		1		1	1	1	1	1	
		球技(ゴール型)	1前・後		1			2			1	
		球技(ネット型)	2前・後		1		1		1		1	
		球技(ベースボール型)	2前・後		1		1		1		1	
		ダンス	1前・後		1			1				
		武道	1前・後		1		2		2			
		アウトドアスポーツA	2前		1						1	
		アウトドアスポーツB	2前		1		1	1				
	小計(11科目)	—	1	10	0	8	9	0	6	1	6	
	専門導入科目	スポーツ健康科学総論	1通	4			15	18	1	4		0
		体育原理	1後	2							1	
		生理学	1後	2			1		1			
		機能解剖学	1前	2				1				
		スポーツ指導者に必要な医学的知識	1後	2			1		1	1		
スポーツと栄養		1前	2			1						
スポーツマネジメント総論		1前	2			1						
スポーツ社会学		1後	2				1					
特別支援教育論	1後	2			1	3	1					
小計(9科目)	—	20	0	0	15	18	2	4	0	1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門展開科目	専門展開共通科目	キャリアデザイン	2	2			5	1					
		スポーツ心理学	2	2						1			
		運動生理学	2	2			2						
		スポーツコーチングⅠ	2		2		3						
		衛生・公衆衛生学総論	2		2			1					
		生涯スポーツ論	2		2		1						
		小計(6科目)	—	6	6	0	7	2	0	1	0		
	スポーツ科学分野科目	体カトレーニング論	2		2		2	1	1				
		スポーツ医学総論	2		2		1	1					
		スポーツの測定評価学	2		2			2					
		スポーツ外傷・障害学	2		2		1	1					
		発育発達と加齢の科学	2		2			2					
		スポーツバイオメカニクス	2		2			2					
		保健体育科教育法Ⅰ	2		2			1					
		保健体育科教育法Ⅱ	2		2		1	2					
		保健体育科教育法Ⅲ	2		2		1	2					
		スポーツ情報科学	2		2		1	2		1			
		小計(10科目)	—	0	20	0	5	12	1	1	0		
	スポーツ健康・教育分野科目	学校保健学	2		2			1					
		知的障害者の心理	2		2								1
		知的障害者教育総論	2		2			1	1				
		健康学概論	2		2			3					
		障害者教育総論	2		2			1	1				
		リハビリテーション概論	2		2		1						
		医学概論	2		2		1	1					2
		精神医学	2		2		1						
	小計(8科目)	—	0	16	0	2	5	1	0	0		3	
	マネジメント科学分野科目	情報社会論	2		2			1					
		経営組織論	2		2		1						
		組織開発論	2		2		1						
		スポーツビジネス演習	2		2		1						
		イベント概論	2		2			1					
		社会科学の調査研究演習	2		2		1	3					
スポーツマーケティング		2		2			1						
小計(7科目)	—	0	14	0	3	4	0	0	0				

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
専門 共通 科目	ゼミナール	3~4通	4			22	30	2	20			
	卒業研究	3~4通	4			22	30	2	20			
	インターンシップ	3・4前・後		2		22	30	2	20			
	国際スポーツインターンシップ	3・4前・後		2		22	30	2	20			
	グローバルコミュニケーション	3・4前・後		2		1	1	1	1			
	スポーツコーチング演習	3通		4		5	6		5			
	小計(6科目)	—	8	10	0	22	30	2	20			0
	スポーツリーダーシップ論	3前		2		3	1					
	セルフコーチング演習	3前		2			2					
	小計(2科目)	—	0	4	0	3	2	0	0	0		0
	ス ポ ー ツ コ ー チ ン グ 科 学 コ ー ス 科 目	スポーツコーチング論Ⅱ	3前		2		2	1		2		
スポーツコーチング総合実習		3前		2		2	4		3			
スポーツ実務・指導の基礎と教員実習		3前		2		1	1		1			1
スポーツ栄養学演習		3後		2		1						1
スポーツコンディショニング実習		3後		2		1			1			1
アスレティックトレーニング実習		4前		2		1			1			2
アスレティックトレーナー総論		4前		2					1			
アスレティックリハビリテーション実習		4後		2		1			1			2
小計(8科目)		—	0	16	0	6	6	0	6	0		3
ス ポ ー ツ 医 学 科 学 コ ー ス 科 目	スポーツの生理学・生化学	3前		2		3						
	スポーツ医学総合実習	3後		2		4	2		4			
	スポーツ医学基礎演習	3前		2			2		1			
	スポーツ医学研究法Ⅰ	3後		2		2	2	1	1	1		
	身体機能学演習	4前		2			2					
	スポーツ医学研究法Ⅱ	4前		2		3	6		2			
	小計(6科目)	—	0	12	0	5	7	1	6	1		0
ス ポ ー ツ 教 育 コ ー ス 科 目	スポーツ教育学演習	3後		2		1	1					
	保健体育科教育法Ⅳ	3前		2		1	2					
	教職実践演習(中・高)	4後		2		1	3	1				
	教材開発論演習	3前		2		1	2					
	学校体育経営管理学	3後		2			1					
	教育課程及び教育方法の理論と実践	3前		2		1	1					1
	生徒・進路指導論	3後		2								1
	知的障害者指導法	3前		2			1	1				
	小計(8科目)	—	0	16	0	1	5	1	0	0		2
健 康 科 学 コ ー ス 科 目	スポーツによる健康サポートの科学	3前		2		1						
	健康運動指導論	3前		2			1					
	健康運動指導実習	3後		2			2					
	健康教育学	3前		2			2					
	健康学実習	3後		2			3					
	環境衛生学	3前		2		1						
	環境衛生学実習	3後		2		1	2					
	運動処方演習	4前		2			2		1			1
	教育相談	3前		2								1
	精神保健学	3前		2		1	1					
	労働基準法	3前		2								1
小計(11科目)	—	0	22	0	2	8	0	1	0		3	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	スポーツマネジメントⅠ	3前		2		3	3					
	スポーツマネジメント演習	3後		2		2	1					
	スポーツマネジメントⅡ	4前		2		3	3					
	スポーツ文化論	3前		2			1					
	スポーツメディア論	3前		2					1			
	スポーツファイナンス	3後		2								1
	スポーツ組織マネジメント	3後		2		1						
	スポーツボランティア	3・4前		2		1	1					1
	スポーツ施設マネジメント	3・4前		2								1
	スポーツイベントマネジメント	3・4前		2			1					
小計(10科目)	—	0	20	0	4	5	0	1	0	0	3	
教職関連科目	教育原理	1前		2			1					
	教職概論	1後		2			1					
	教育心理学	1前		2								1
	特別活動の指導法	2前		2								1
	特別活動の指導法(特別活動の指導法の内訳と指導法の編成)	2前		2			2					
	学校経営論	3前		2								2
	道徳の理論及び指導法	3後		2			1					1
	教育実習	3・4前・後			4	1	3					
	事前事後指導	3・4前・後			1	1	3					
	小計(9科目)	—	0	14	5	1	4	0	0	0	0	5
特別支援学校教諭関連科目	肢体不自由者の心理・病理・生理	2前		2					1			
	病弱者の心理・生理・病理	3前		2		1						1
	障害者の病理と生理	3後		2		1						
	肢体不自由者指導法	3前		2					1			
	病弱者指導法	3前		2								1
	視覚障害者の教育	4前		2								1
	聴覚障害者の教育	4後		2								1
	発達障害と児童・児童障害者の教育	4前		2			1		1			
	特別支援教育実習(事前事後指導を含む)	3・4前・後			3	1	1	1	1			
小計(9科目)	—	0	16	3	1	2	1	1	0	0	4	
合計(141科目)	—	45	228	8	22	30	2	20	2	2	51	

卒業要件及び履修方法

(卒業要件)

- 1 次の要件を満たし、卒業必要単位数124単位を修得する。  
 (1) 一般教養科目から22単位(必修10単位を含む。)を修得する。  
 (2) 専門基礎科目から24単位(必修21単位を含む。)を修得する。  
 (3) 専門展開科目から36単位(必修6単位及び所属分野の指定科目10単位を含む。)を修得する。  
 (4) 専門科目から42単位(必修8単位及び所属コースの指定科目6単位を含む。)を修得する。

(履修方法)

- 2 一年間に履修登録できる単位数の上限は、49単位とする。  
 3 学生は志望する分野を1年次終了時に決定し、2年次は分野所属となる。  
 4 各分野の修得指定科目は、次のとおりとする。  
 (1) スポーツ科学分野  
 スポーツコーチング論Ⅰ、体カトレーニング論、スポーツ医学総論、  
 スポーツの測定評価学、スポーツ外傷・障害学  
 (2) スポーツ健康・教育分野  
 衛生・公衆衛生学総論、学校保健学、知的障害者の心理、  
 障害者の進路支援、健康学概論  
 (3) マネジメント科学分野  
 生涯スポーツ論、情報社会論、経営組織論、組織開発論、  
 スポーツビジネス演習  
 5 学生は志望するコースを2年次後期中に決定し、3年次からはコース所属となる。  
 6 各コースの修得指定科目は、次のとおりとする。

- (1) 競技スポーツコース  
 スポーツリーダーシップ論、スポーツコーチング演習  
 (2) スポーツコーチング科学コース  
 スポーツコーチング論Ⅱ、スポーツコーチング演習  
 (3) スポーツ医科学コース  
 スポーツの生理学・生化学、スポーツ医科学総合実験実習、  
 スポーツ医科学基礎演習  
 (4) スポーツ教育コース  
 スポーツ教育学演習、保健体育科教育法Ⅳ、教職実践演習(中・高)  
 (5) 健康科学コース  
 スポーツによる健康サポートの科学、健康運動指導論、健康運動指導実習  
 (6) スポーツマネジメントコース  
 スポーツマネジメントⅠ、スポーツマネジメント演習、スポーツマネジメントⅡ  
 7 教職関連科目の修得単位(自由科目を除く。)については、各分野及び各コースで定める単位数までを、専門展開科目又は専門科目の選択科目の単位として充てることができる。

なお、選択科目のうち、選択必修となる科目は以下の通り

- (1) 一般教養科目  
 ① 外国語科目: Basic EnglishⅢ, TOEFL・IELTS, フランス語, 中国語から4単位  
 ② 人文・社会科学科目: 新しい世界を拓いた人々, 心理学, 経済学, 文学, 人間の生き方から4単位  
 ③ 自然科学科目: データサイエンスのための数学, 細胞の生物学, 一般化学, 基礎の物理, 統計学から4単位  
 (2) 専門基礎科目  
 ① 運動実技科目: 陸上運動, 水泳, 器械運動, 球技(ゴール型), 球技(ネット型), 球技(ベースボール型), ダンス, 武道から3単位  
 (3) 専門展開科目  
 ① 専門展開共通科目: スポーツコーチング論Ⅰ, 衛生・公衆衛生学総論 生涯スポーツ論から2単位  
 (4) 専門科目  
 ① 競技スポーツコース科目: セルフコーチング演習及び他コースのコース 選択必修科目から4単位  
 ② スポーツコーチング科学コース科目: スポーツコーチング総合実習, スポーツ外傷・障害の評価と救急処置実習 及び他コースのコース選択必修科目から4単位  
 ③ スポーツ医科学コース科目: スポーツ医科学研究法Ⅰ, 身体機能学演習

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)  
 ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。  
 ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。  
 ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。  
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。  
 ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。  
 ・ 不要な年度(令和元年度開設であれば平成30年度)の表は適宜削除してください。  
 (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)  
 ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「**【臨】**」による授業科目には「**【臨】**」、「**【連】**」による授業科目には「**【連】**」を授業科目の名称の右側に記入してください。  
 ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、新旧シートを分けてご作成ください。

(1) ②授業科目表に関する変更内容

**【令和3年度】**

- ・専任教員及び非常勤講師の就任により、「Basic English I」「Basic English II」「Basic English III」「TOEFL・IELTS」の専任教員等の配置を「助教0」から「助教1」、「兼任・兼担4」から「兼任・兼担6」に変更
- ・専任教員の就任により、「文書表現法」「文学」の専任教員等の配置を「助教0」から「助教1」に変更
- ・専任教員の非常勤講師への変更により、「心理学」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」、「兼任・兼担0」から「兼任・兼担1」に変更
- ・非常勤講師の就任及び退任により、「経済学」の専任教員等の配置を「兼任・兼担1」から「兼任・兼担2」に変更
- ・兼任教員の就任により、「細胞の生物学」「一般科学」「基礎の物理」の専任教員等の配置を「兼任・兼担2」から「兼任・兼担3」に変更
- ・専任教員の就任により、「陸上運動」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」に変更
- ・専任教員の非常勤講師への変更により、「器械運動」の専任教員等の配置を「兼任・兼担0」から「兼任・兼担1」に変更
- ・非常勤講師の専任教員への変更により、「球技（ベースボール型）」の専任教員等の配置を「助教0」から「助教1」、「兼任・兼担2」から「兼任・兼担1」に変更
- ・専任教員の就任及び非常勤講師の退任により、「スポーツ健康科学総論」の専任教員等の配置を「教授14」から「教授15」、「助教3」から「助教4」、「兼任・兼担1」から「兼任・兼担0」に変更
- ・教職課程認定申請の際の指摘により、授業科目名称を「障害者の進路支援」から「知的障害者教育課程論」に変更
- ・専任教員の就任及び退任により、「ゼミナール」「卒業研究」「インターンシップ」「国際スポーツインターンシップ」の専任教員等の配置を「教授21」から「教授22」、「准教授31」から「准教授30」、「助教15」から「助教20」に変更
- ・専任教員の就任により、「スポーツコーチング総合演習」の専任教員等の配置を「准教授3」から「准教授4」に変更
- ・専任教員の非常勤講師への変更により、「生徒・進路指導論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」、「兼任・兼担0」から「兼任・兼担1」に変更
- ・専任教員の就任により、「運動処方演習」の専任教員等の配置を「助教0」から「助教1」に変更
- ・専任教員の非常勤講師への変更により、「教育相談」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」、「兼任・兼担0」から「兼任・兼担1」に変更
- ・専任教員の非常勤講師への変更により、「教育心理学」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」、「兼任・兼担0」から「兼任・兼担1」に変更
- ・教職課程認定申請の際の指摘により、「総合的な学習の時間の内容と教育課程の編成」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」に変更
- ・教職課程認定申請の際の指摘により、「学校経営論」の専任教員等の配置を「兼任・兼担1」から「兼任・兼担2」に変更
- ・教職課程認定申請の際の指摘により、「道徳の理論及び指導法」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に変更
- ・教職課程認定申請の際の指摘により、授業科目名称を「肢体不自由者の心理」から「肢体不自由者の心理・病理・生理」に変更
- ・教職課程認定申請の際の指摘により、授業科目名称を「病弱者の看護」から「病弱者の心理・生理・病理」に変更
- ・教職課程認定申請の際の指摘により、「病弱者の心理・生理・病理」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授1」から「准教授0」、「兼任・兼担0」から「兼任・兼担1」に変更

## 【令和4年度】

- ・非常勤教員の就任・退任により、「Basic English I」「Basic English II」「Basic English III」「TOEFL・IELTS」の専任教員等の配置を「兼任・兼担6」から「兼任・兼担5」に変更
- ・専任教員の就任により、「心理学」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に変更
- ・非常勤教員の退任により、「経済学」の専任教員等の配置を「兼任・兼担2」から「兼任・兼担1」に変更
- ・専任教員の就任により、「陸上運動」の専任教員等の配置を「助手0」から「助手1」に変更
- ・非常勤教員の就任により、「球技（ゴール型）」の専任教員等の配置を「兼任・兼担1」から「兼任・兼担2」に変更
- ・非常勤教員の就任により、「ダンス」の専任教員等の配置を「兼任・兼担0」から「兼任・兼担1」に変更
- ・専任教員の役職変更により、「武道」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」、「助教2」から「助教1」に変更
- ・専任教員の追加配置により、「アウトドアスポーツA」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に変更
- ・専任教員の追加配置により、「アウトドアスポーツB」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」に変更
- ・専任教員の就任及び退任、役職変更により、「スポーツ健康科学総論」の専任教員等の配置を「教授15」から「教授14」、「准教授18」から「准教授22」「講師1」から「講師0」に変更
- ・専任教員の役職変更により、「生理学」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」、「助教1」から「助教0」に変更
- ・専任教員の役職変更及び専任教員の非常勤教員への変更により、「スポーツ指導者に必要な医学的知識」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」「准教授0」から「准教授1」、「講師1」から「講師0」、「兼任・兼担0」から「兼任・兼担1」に変更
- ・専任教員の役職変更及び追加配置により、「特別支援教育論」の専任教員等の配置を「准教授3」から「准教授4」、「助教0」から「助教1」に変更
- ・専任教員の役職変更により、「スポーツ心理学」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」、「助教1」から「助教0」に変更
- ・専任教員の退任及び非常勤教員の就任により、「生涯スポーツ論」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」、「兼任・兼担0」から「兼任・兼担1」に変更
- ・専任教員の就任及び役職変更により、「体カトレーニング論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授3」、「講師1」から「講師0」に変更
- ・専任教員の役職変更及び追加配置により、「スポーツ医学総論」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」、「兼任・兼担0」から「兼任・兼担1」に変更
- ・専任教員の非常勤教員への変更及び非常勤教員の就任により、「スポーツ外傷・障害学」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」、「兼任・兼担0」から「兼任・兼担2」に変更
- ・専任教員の就任により、「スポーツバイオメカニクス」の専任教員等の配置を「助教0」から「助教1」に変更
- ・専任教員の追加配置により、「スポーツ情報科学」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」に変更
- ・専任教員の役職変更及び配置削除により、「知的障害者教育課程論」の専任教員等の配置を「講師1」から「講師0」に変更
- ・専任教員の役職変更及び配置削除により、「障害者教育総論」の専任教員等の配置を「講師1」から「講師0」に変更
- ・担当教員の変更により「リハビリテーション概論」の配当年次を「2前」から「2後」に変更
- ・専任教員の非常勤教員への変更及び専任教員の追加配置、非常勤教員の就任により、「リハビリテーション概論」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」、「助教0」から「助教1」、「兼任・兼担0」から「兼任・兼担3」に変更
- ・専任教員の就任及び専任教員の非常勤教員への変更により、「イベント概論」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授1」から「准教授0」、「兼任・兼担0」から「兼任・兼担1」に変更
- ・専任教員の就任及び専任教員の非常勤教員への変更により、「スポーツマーケティング」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授1」から「准教授0」、「兼任・兼担0」から「兼任・兼担1」に変更
- ・専任教員の就任及び退任、役職変更により、「ゼミナール」「卒業研究」「インターンシップ」「国際スポーツインターンシップ」の専任教員等の配置を「教授22」から「教授21」、「准教授30」から「准教授38」、「講師2」から「講師0」、「助教20」から「助教17」に変更
- ・専任教員の役職変更により、「グローバルコミュニケーション」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」、「講師1」から「講師0」に変更
- ・専任教員の役職変更により、「スポーツコーチング演習」の専任教員等の配置を「准教授6」から「准教授7」、「助教5」から「助教4」に変更
- ・専任教員の役職変更により、「スポーツコーチング論Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」、「助教2」から「助教1」に変更
- ・専任教員の就任及び役職変更により、「スポーツコーチング総合実習」の専任教員等の配置を「准教授4」から「准教授6」、「助教3」から「助教2」に変更
- ・専任教員の非常勤教員への変更及び非常勤教員の就任により、「スポーツ外傷・障害の評価と救急処置実習」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」、「兼任・兼担1」から「兼任・兼担3」に変更
- ・専任教員の非常勤教員への変更により、「スポーツコンディショニング実習」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」、「兼任・兼担1」から「兼任・兼担2」に変更
- ・専任教員の非常勤教員への変更により「アスレティックトレーニング実習」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」、「兼任・兼担2」から「兼任・兼担3」に変更
- ・専任教員の非常勤教員への変更により「アスレティックリハビリテーション実習」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」、「兼任・兼担2」から「兼任・兼担3」に変更
- ・専任教員の役職変更により、「スポーツ医科学総合実験実習」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授3」、「助教4」から「助教3」に変更
- ・専任教員の役職変更により、「スポーツ医科学基礎演習」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授3」、「助教1」から「助教0」に変更
- ・専任教員の役職変更により、「スポーツ医科学研究法Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授4」、「講師1」から「講師0」、「助教1」から「助教0」に変更
- ・専任教員の就任により、「身体機能学演習」の専任教員等の配置を「助教0」から「助教1」に変更
- ・専任教員の役職変更及び専任教員の非常勤教員への変更、非常勤教員の就任により、「スポーツ医科学研究法Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授2」、「准教授6」から「准教授8」、「助教2」から「助教1」、「兼任・兼担0」から「兼任・兼担2」に変更
- ・専任教員の役職変更により、「教職実践演習（中・高）」の専任教員等の配置を「准教授3」から「准教授4」、「講師1」から「講師0」に変更
- ・専任教員の就任により、「生徒・進路指導論」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に変更
- ・専任教員の役職変更により、「知的障害者指導法」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」、「講師1」から「講師0」に変更
- ・専任教員の追加配置により、「健康運動指導実習」の専任教員等の配置を「助教0」から「助教1」に変更
- ・専任教員の就任により、「教育相談」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に変更
- ・専任教員の退任及び専任教員の非常勤教員への変更により「スポーツマネジメントⅠ」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授2」、「准教授3」から「准教授2」、「兼任・兼担0」から「兼任・兼担1」に変更
- ・専任教員の非常勤教員への変更により「スポーツマネジメント演習」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」、「兼任・兼担0」から「兼任・兼担1」に変更
- ・専任教員の非常勤教員への変更により「スポーツマネジメントⅡ」の専任教員等の配置を「准教授3」から「准教授2」、「兼任・兼担0」から「兼任・兼担1」に変更
- ・専任教員の退任により「スポーツボランティア」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更
- ・専任教員の非常勤教員への変更により「スポーツイベントマネジメント」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」、「兼任・兼担0」から「兼任・兼担1」に変更
- ・専任教員の就任により、「教育心理学」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に変更
- ・専任教員の追加配置により、「肢体不自由者の心理・病理・生理」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に変更
- ・専任教員の追加配置により、「肢体不自由者指導法」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に変更
- ・専任教員の役職変更により、「特別支援教育実習（事前事後指導を含む）」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授3」、「講師1」から「講師0」に変更

【令和5年度】

- ・非常勤教員の担当変更により、「TOEFL・IELTS」の専任教員等の配置を「兼任・兼任5」から「兼任・兼任4」に変更
- ・非常勤教員の退任により、「文章表現法」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任0」に変更
- ・非常勤教員の退任により、「心理学」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任0」に変更
- ・専任教員の役職変更、非常勤教員の就任により、「体づくり運動」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授3」、「兼任・兼任1」から「兼任・兼任5」に変更
- ・専任教員の役職変更により、「陸上運動」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授3」、「助教1」から「助教0」に変更
- ・専任教員の就任により、「水泳」の専任教員等の配置を「助教0」から「助教1」に変更
- ・施設の拡充により、「水泳」の配当年次を「2前」から「2前・後」に変更
- ・専任教員の就任により、「球技（ゴール型）」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授3」に変更
- ・専任教員の就任により、「アウトドアスポーツB」の専任教員等の配置を「助教0」から「助教1」に変更
- ・専任教員の就任、非常勤教員の退任、役職変更により、「スポーツ健康科学総論」の専任教員等の配置を「教授14」から「教授15」、「准教授22」から「准教授26」、「講師0」から「講師1」、「助教4」から「助教15」に変更
- ・専任教員の就任、非常勤教員の退任により、「体育原理」の専任教員等の配置を「講師0」から「講師1」、「兼任・兼任1」から「兼任・兼任0」に変更
- ・専任教員の担当変更により、「機能解剖学」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」に変更
- ・専任教員の退任、非常勤教員の就任により、「スポーツ指導者に必要な医学的知識」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教0」、「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更
- ・専任教員の就任、専任教員の担当変更により、「スポーツマネジメント総論」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授2」、「助教0」から「助教1」に変更
- ・専任教員の役職変更により、「特別支援教育論」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教0」に変更
- ・専任教員の担当変更により、「キャリアデザイン」の専任教員等の配置を「助教0」から「助教4」に変更
- ・専任教員の就任により、「スポーツコーチングⅠ」の専任教員等の配置を「講師0」から「講師1」に変更
- ・専任教員の就任、非常勤教員の退任により、「生涯スポーツ論」の専任教員等の配置を「助教0」から「助教1」、「兼任・兼任1」から「兼任・兼任0」に変更
- ・専任教員の担当変更により、「スポーツ医学総論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」、「助教0」から「助教1」に変更
- ・専任教員の担当変更、非常勤教員の退任により、「スポーツ外傷・障害学」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」、「助教0」から「助教1」、「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」に変更
- ・専任教員の役職変更により、「スポーツバイオメカニクス」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授2」から「准教授1」に変更
- ・非常勤教員の就任により、「保健体育科教育法Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼任・兼任0」から「兼任・兼任1」に変更
- ・非常勤教員の就任により、「保健体育科教育法Ⅲ」の専任教員等の配置を「兼任・兼任0」から「兼任・兼任1」に変更
- ・非常勤教員の退任により、「イベント概論」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任0」に変更
- ・専任教員の就任、非常勤教員の退任により、「スポーツマーケティング」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」、「兼任・兼任1」から「兼任・兼任0」に変更
- ・専任教員の就任及び退任、役職変更により、「ゼミナール」「卒業研究」「インターンシップ」「国際スポーツインターンシップ」の専任教員等の配置を「教授21」から「教授22」、「准教授38」から「准教授41」、「講師0」から「講師1」、「助教17」から「助教21」に変更
- ・専任教員の就任により、「グローバルコミュニケーション」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教2」に変更
- ・専任教員の就任、専任教員の役職変更により、「スポーツコーチング演習」の専任教員等の配置を「准教授7」から「准教授8」に変更
- ・専任教員の担当変更、専任教員の役職変更により、「スポーツコーチング総合実習」の専任教員等の配置を「准教授6」から「准教授8」、「助教2」から「助教1」に変更
- ・専任教員の就任、専任教員の担当変更、非常勤教員の就任により、「スポーツ外傷・障害の評価と救急処置実習」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授3」、「助教1」から「助教2」、「兼任・兼任3」から「兼任・兼任4」に変更
- ・専任教員の就任、非常勤教員の就任により、「スポーツコンディショニング実習」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」、「兼任・兼任2」から「兼任・兼任3」に変更
- ・専任教員の退任、非常勤教員の就任により、「アスレティックトレーニング実習」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教0」、「兼任・兼任3」から「兼任・兼任4」に変更
- ・専任教員の退任、非常勤教員の就任により、「アスレティックトレーナー総論」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教0」、「兼任・兼任0」から「兼任・兼任1」に変更
- ・専任教員の退任、非常勤教員の就任により、「アスレティックリハビリテーション実習」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教0」、「兼任・兼任3」から「兼任・兼任4」に変更
- ・専任教員の担当変更により、「スポーツの生理学・生化学」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授2」、「助教0」から「助教1」に変更
- ・専任教員の担当変更、専任教員の役職変更により、「スポーツ医科学総合実験実習」の専任教員等の配置を「准教授3」から「准教授6」、「助教3」から「助教2」に変更
- ・専任教員の担当変更、専任教員の役職変更により、「スポーツ医科学研究法Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」、「准教授4」から「准教授7」、「助手1」から「助手0」に変更
- ・専任教員の担当変更により、「身体機能学演習」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教0」に変更
- ・専任教員の担当変更、専任教員の役職変更により、「スポーツ医科学研究法Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」、「准教授8」から「准教授7」、「助教1」から「助教0」に変更
- ・非常勤教員の就任により、「保健体育科教育法Ⅳ」の専任教員等の配置を「兼任・兼任0」から「兼任・兼任1」に変更
- ・非常勤教員の退任により、「生徒・進路指導論」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任0」に変更
- ・専任教員の就任により、「健康運動指導論」の専任教員等の配置を「助教0」から「助教1」に変更
- ・専任教員の就任により、「健康運動指導実習」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教2」に変更
- ・非常勤教員の退任により、「教育相談」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任0」に変更
- ・担当教員の都合により「労働基準法」の配当年次を「3前」から「3後」に変更
- ・専任教員の就任、非常勤教員の退任により、「スポーツマネジメントⅠ」の専任教員等の配置を「助教0」から「助教2」、「兼任・兼任1」から「兼任・兼任0」に変更
- ・専任教員の担当変更、非常勤教員の退任により、「スポーツマネジメント演習」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」、「兼任・兼任1」から「兼任・兼任0」に変更
- ・非常勤教員の退任により、「スポーツマネジメントⅡ」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任0」に変更
- ・専任教員の就任により、「スポーツ文化論」の専任教員等の配置を「助教0」から「助教1」に変更
- ・専任教員の就任により、「スポーツメディア論」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に変更
- ・専任教員の担当変更、非常勤教員の退任により、「スポーツイベントマネジメント」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「兼任・兼任1」から「兼任・兼任0」に変更
- ・非常勤教員の退任により、「教育心理学」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任0」に変更
- ・専任教員の退任、専任教員の役職変更により、「肢体不自由者の心理・病理・生理」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教0」に変更
- ・専任教員の担当変更、非常勤教員の退任により、「病弱者の心理・生理・病理」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」、「兼任・兼任1」から「兼任・兼任0」に変更
- ・専任教員の退任、専任教員の役職変更により、「肢体不自由者指導法」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教0」に変更
- ・専任教員の退任、専任教員の役職変更により、「発達障害と重度・重複障害者の教育」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教0」に変更
- ・専任教員の退任、専任教員の役職変更により、「特別支援教育実習（事前事後指導を含む）」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教0」に変更

【令和6年度】

- ・専任教員の役職変更及び兼任教員の就任により、「Basic English I」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授2」から「准教授1」、「兼任・兼担5」から「兼任・兼担6」に変更
- ・専任教員の役職変更及び兼任教員の就任により、「Basic English III」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授2」から「准教授1」、「兼任・兼担5」から「兼任・兼担6」に変更
- ・専任教員の役職変更により、「TOEFL・IELTS」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授2」から「准教授1」に変更
- ・専任教員の役職変更により、「English Presentation」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に変更
- ・専任教員の役職変更により、「文章表現法」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」、「助教1」から「助教0」に変更
- ・専任教員の役職変更により、「文学」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」、「助教1」から「助教0」に変更
- ・専任教員の役職変更及び就任、非常勤講師の退任により、「体づくり運動」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」、「准教授3」から「准教授2」、「講師0」から「講師1」、「助教0」から「助教1」、「兼任・兼担5」から「兼任・兼担2」に変更
- ・専任教員の就任及び非常勤講師の退任により、「球技（ゴール型）」の専任教員等の配置を「准教授3」から「准教授4」、「助教0」から「助教1」、「兼任・兼担2」から「兼任・兼担0」に変更
- ・専任教員の就任により、「球技（ネット型）」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に変更
- ・専任教員の就任により、「アウトドアスポーツ（A）」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」に変更
- ・専任教員の就任及び退任、役職変更により、「スポーツ健康科学総論」の専任教員等の配置を「教授15」から「教授17」、「准教授26」から「准教授30」、「講師1」から「講師2」、「助教15」から「助教13」に変更
- ・専任教員の役職変更、就任により、「特別支援教育論」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」、「准教授4」から「准教授3」、「講師0」から「講師1」に変更
- ・専任教員の役職変更、退任、就任により、「キャリアデザイン」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授6」に変更
- ・専任教員の役職変更、担当変更により、「体力トレーニング論」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」に変更
- ・専任教員の担当変更により、「スポーツ医学総論」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授4」に変更
- ・専任教員の担当変更及び役職変更、非常勤講師の就任により、「スポーツ外傷・障害学」の専任教員等の配置を「准教授2」から「助教1」から「助教2」、「兼任・兼担1」から「兼任・兼担2」に変更に変更
- ・専任教員の役職変更により、「発育発達と加齢の科学」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授2」から「准教授1」に変更
- ・専任教員の役職変更により、「障害者教育総論」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授1」から「准教授0」に変更
- ・専任教員の担当変更により、「リハビリテーション概論」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授2」に変更
- ・専任教員の就任及び退任により、「スポーツビジネス演習」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授」、「准教授0」から「准教授1」に変更
- ・専任教員の就任、役職変更により、「ゼミナール」「卒業研究」「インターンシップ」「国際スポーツインターンシップ」の専任教員等の配置を「教授22」から「教授24」、「准教授41」から「准教授44」、「講師1」から「講師2」、「助教21」から「助教17」に変更
- ・専任教員の就任及び退任、担当変更により、「スポーツコーチング演習」の専任教員等の配置を「准教授8」から「准教授10」、「助教4」から「助教3」に変更
- ・専任教員の就任により、「セルフコーチング論」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授3」に変更
- ・専任教員の役職変更及び就任により、「スポーツコーチング総合実習」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」、「准教授8」から「准教授9」に変更
- ・専任教員の役職変更、非常勤教員の就任により、「スポーツ外傷・障害の評価と救急処置実習」の専任教員等の配置を、「准教授3」から「准教授4」、「兼任・兼担4」から「兼任・兼担5」に変更
- ・非常勤講師の就任により、「スポーツコンディショニング実習」の専任教員等の配置を、「兼任・兼担3」から「兼任・兼担4」に変更
- ・専任教員の担当変更により、「アスレティックトレーニング実習」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」、「助教0」から「助教1」に変更
- ・専任教員の担当変更により、「アスレティックトレーナー総論」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」、「助教0」から「助教1」に変更
- ・専任教員の担当変更により、「アスレティックリハビリテーション実習」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」、「助教0」から「助教1」に変更
- ・専任教員の役職変更により、「スポーツの生理学・生化学」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」、「助教1」から「助教0」に変更
- ・専任教員の役職変更及び担当変更により、「スポーツ医科学総合実験実習」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授5」、「准教授6」から「准教授9」に変更
- ・専任教員の役職変更により、「スポーツ医科学研究法Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」、「准教授7」から「准教授6」に変更
- ・専任教員の役職変更により、「スポーツ医科学研究法Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」、「准教授7」から「准教授6」に変更
- ・非常勤講師の就任により、「保健体育科教育法Ⅳ」の専任教員等の配置を「兼任・兼担1」から「兼任・兼担2」に変更
- ・専任教員の退任及び就任、担当変更により、「教職実践演習」の専任教員等の配置を「准教授4」から「准教授3」に変更
- ・非常勤講師の就任により、「保健体育科教育法Ⅳ」の専任教員等の配置を「兼任・兼担0」から「兼任・兼担1」に変更
- ・専任教員の役職変更により、「知的障害者指導法」の専任教員等の配置を、「教授0」から「教授1」、「准教授2」から「准教授1」へ変更
- ・専任教員の就任により、「スポーツによる健康サポートの科学」の専任教員等の配置を「講師0」から「講師1」に変更
- ・専任教員の就任により、「健康運動指導実習」の専任教員等の配置を「講師0」から「講師1」に変更
- ・専任教員の退任及び担当変更により、「環境衛生学」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」、「准教授0」から「准教授1」に変更
- ・専任教員の退任により、「環境衛生学実習」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更
- ・専任教員の役職変更により、「運動処方演習」の専任教員等の配置を、「准教授2」から「准教授3」へ変更
- ・専任教員の退任及び就任により、「スポーツマネジメントⅠ」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」、「准教授2」から「准教授3」に変更
- ・専任教員の退任及び就任により、「スポーツマネジメント演習」の専任教員等の配置を、「教授3」から「教授2」、「准教授0」から「准教授1」に変更
- ・専任教員の退任及び就任により、「スポーツマネジメントⅡ」の専任教員等の配置を、「教授3」から「教授2」、「准教授2」から「准教授3」に変更
- ・専任教員役職変更により、「特別支援教育実習（事前事後指導を含む）」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」、「准教授3」から「准教授2」に変更

(注) ・ 2(1)一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。  
 ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。  
 ・ 不要な年度（平成30年度開設であれば平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
20 科目	118 科目	3 科目	141 科目	20 科目 [ ]	118 科目 [ ]	3 科目 [ ]	141 科目 [ ]	(記入例：指定規則の場合) 【旧カリキュラム】 設置時の計画：必修○科目、選択○科目、自由○科目、 計(A)○科目 変更状況：必修○科目、選択○科目、自由○科目、 計○科目

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)
- ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「変更状況」には変更後のカリキュラム(新カリキュラム)の授業科目数及び設置時の計画からの増減を記入するとともに、「備考」に変更前のカリキュラム(旧カリキュラム)の授業科目数と設置時の計画からの増減を記入してください。

### (3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1						該当なし
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
  - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
  - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
  - ・ 該当がない場合は「未開講の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

### (4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1						該当なし
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
  - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
  - ・ 該当がない場合は「廃止の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

### (5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

--

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{141} = \boxed{0}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。  
・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

### 3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考	
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大学全体 浦安日の出キャンパス 整備等に伴う変更 (3) (4) (5) 本郷・お茶の水キャン パスの整備に伴う変更 (6)	
	校舎敷地	173,075 m <sup>2</sup> <del>173,394 m<sup>2</sup></del> 166,730 m <sup>2</sup> 165,857 m <sup>2</sup> 169,578 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	173,075 m <sup>2</sup> <del>173,394 m<sup>2</sup></del> 166,730 m <sup>2</sup> 165,857 m <sup>2</sup> 169,578 m <sup>2</sup>		
	運動場用地	142,366 m <sup>2</sup> 136,707 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	142,366 m <sup>2</sup> 136,707 m <sup>2</sup>		
	小 計	315,441 m <sup>2</sup> <del>315,759 m<sup>2</sup></del> 309,095 m <sup>2</sup> 308,223 m <sup>2</sup> 306,285 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	315,441 m <sup>2</sup> <del>315,759 m<sup>2</sup></del> 309,095 m <sup>2</sup> 308,223 m <sup>2</sup> 306,285 m <sup>2</sup>		
	そ の 他	146,987 m <sup>2</sup> <del>141,497 m<sup>2</sup></del> 147,111 m <sup>2</sup> 147,814 m <sup>2</sup> 146,498 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	146,987 m <sup>2</sup> <del>141,497 m<sup>2</sup></del> 147,111 m <sup>2</sup> 147,814 m <sup>2</sup> 146,498 m <sup>2</sup>		
	合 計	462,428 m <sup>2</sup> <del>457,256 m<sup>2</sup></del> 456,206 m <sup>2</sup> 456,037 m <sup>2</sup> 452,783 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	462,428 m <sup>2</sup> <del>457,256 m<sup>2</sup></del> 456,206 m <sup>2</sup> 456,037 m <sup>2</sup> 452,783 m <sup>2</sup>		
(2) 校 舎	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大学全体 浦安日の出キャンパス 整備等に伴う変更 (3) (4) (5)		
	171,105 m <sup>2</sup> <del>171,003 m<sup>2</sup></del> 150,661 m <sup>2</sup> 137,721 m <sup>2</sup> 123,400 m <sup>2</sup> (123,400 m <sup>2</sup> )	0 m <sup>2</sup>     (0 m <sup>2</sup> )	0 m <sup>2</sup>     (0 m <sup>2</sup> )	171,105 m <sup>2</sup> <del>171,003 m<sup>2</sup></del> 150,661 m <sup>2</sup> 137,721 m <sup>2</sup> 123,400 m <sup>2</sup> (123,400 m <sup>2</sup> )			
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設		
	29室	13室	36室	2室 (補助職員 0人)	1室 (補助職員 0人)		
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数			
	スポーツ健康科学部スポーツ健康科学科			83 室			
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕 点	視聴覚資料 点	機 械 ・ 器 具 点	標 本 点
	スポーツ健康科学部	111,606 [38,624]	1,530 [615]	32,243 [30,752]	1,777	3,207	18
	スポーツ健康科学科	(111,606 [38,624])	(1,530 [615])	(32,243 [30,752])	(1,777)	(3,207)	(18)
	計	111,606 [38,624] (111,606 [38,624])	1,530 [615] (1,530 [615])	32,243 [30,752] (32,243 [30,752])	1,777 (1,777)	3,207 (3,207)	18 (18)
(6) 図 書 館	面 積	閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数			
	3,818m <sup>2</sup> 3,374m <sup>2</sup> 3,097m <sup>2</sup>	893 693 623		323,967 210,195 351,000			
				図書館、体育館及びス ポーツ施設は大学全体 を記載			
(7) 体 育 館	面 積	体 育 館 以 外 の ス ポ ー ツ 施 設 の 概 要					
	19,843m <sup>2</sup> <del>17,386m<sup>2</sup></del> 13,568m <sup>2</sup>	柔道場 1室		剣道場 1室			
		テニスコート 14面15面12面		サッカー場 1面			
		ラグビー場 1面		陸上競技場 1面			
		室内プール 1面		野球場 1面			
		ゴルフ練習場 1面		投てき場 1面			
フットサルコート 2面							
		浦安日の出キャンパス 整備等による変更 (3) (4) さくらキャンパス新体 育館完成に伴う変更 (6)					

(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員1人当り研究費等	290千円	290千円	図書購入費	32,000千円	33,000千円	36,000千円
	共同研究費等	11,000千円	11,000千円	設備購入費	880,000千円	149,000千円	116,000千円	
学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
	1,350千円	1,150千円	1,150千円	1,150千円	—千円	—千円		
学生納付金以外の維持方法の概要		手数料収入、事業収入、補助金収入等の一部を充当する						

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
  - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には報告年度の5月1日現在の数値を記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(6)」を「備考」に赤字で記入してください。  
 なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
  - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大学の名称	順天堂大学					収容定員充足率 7割以下の 学科数	0	収容定員充足率 15割以上の 学科数	0		
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又は 称号	収容定員 充足率	収容定員 充足率 (控除後)	定員変更 年度 (AC期間 の学科の み)	開設 年度	所在地	備考
	年	人	年次 人	人		倍	倍	年度	年度		
医学部	6	140	-	829	-	1.00	-	-	-	-	
医学科	6	140	-	829	学士 (医学)	1.00	-	令和5	昭和27	東京都文京区本郷2丁目1番1号	令和2年度から入学定員変更 (140→135) 令和3年度から入学定員変更 (135→136) 令和4年度から入学定員変更 (136→138) 令和5年度から入学定員変更 (138→140)
スポーツ健康科学部	4	600	-	2400	-	1.02	-	-	-	-	
スポーツ健康科学科	4	600	-	2400	学士 (スポーツ健康科学)	1.02	-	令和3	令和3	千葉県田舎市平賀字園台1丁目1番地	令和3年度開設
スポーツ科学科	4	-	-	-	学士 (スポーツ科学)	-	-	-	平成5	同上	令和3年度入学生より学生募集停止
スポーツマネジメント学科	4	-	-	-	学士 (スポーツマネジメント)	-	-	-	平成5	同上	令和3年度入学生より学生募集停止
健康学科	4	-	-	-	学士 (健康学)	-	-	-	平成5	同上	令和3年度入学生より学生募集停止
医療看護学部	4	220	-	860	-	0.98	-	-	-	-	
看護学科	4	220	-	860	学士 (看護学)	0.98	-	令和5	平成16	千葉県浦安市高洲2丁目5番1号	令和4年度から入学定員変更 (200→220)
保健看護学部	4	160	-	540	-	1.02	-	-	-	-	
看護学科	4	160	-	540	学士 (看護学)	1.02	-	令和6	平成22	静岡県三島市大宮町3丁目1番33号	令和4年度から入学定員変更 (120→130) 令和6年度から入学定員変更 (130→160)
国際教養学部	4	240	-	960	-	1.00	-	-	-	-	
国際教養学科	4	240	-	960	学士 (国際教養)	1.00	-	-	平成27	東京都文京区本郷2丁目1番1号	
保健医療学部	4	240	-	960	-	1.01	-	-	-	-	
理学療法学科	4	120	-	480	学士 (理学療法)	1.01	-	-	令和元	東京都文京区本郷2丁目1番1号	
診療放射線学科	4	120	-	480	学士 (放射線技術)	1.01	-	-	令和元	同上	
医療科学部		180	-	540	-	1.02	-	-	-	-	
臨床検査学科	4	110	-	330	学士 (臨床検査)	1.03	-	令和4	令和4	千葉県浦安市日の出6丁目9-1	令和4年度開設
臨床工学科	4	70	-	210	学士 (臨床工学)	1.00	-	令和4	令和4	同上	令和4年度開設
健康リハビリ学部	4	100	-	200	-	1.05	-	-	-	-	
健康リハビリ学科	4	100	-	200	学士 (健康リハビリ)	1.05	-	令和5	令和5	千葉県浦安市日の出6丁目9-1	令和5年度開設
薬学部	6	180	-	180	-	1.03	-	-	-	-	
薬学科	6	180	-	180	学士 (薬学)	1.03	-	令和6	令和6	千葉県浦安市日の出6丁目9-1	令和6年度開設
大学全体	4	0	-	0	-	1.01	-	-	-	-	

(注) ・本調査の対象となっている大学、短期大学及び高等専門学校(以下「大学等」という。)について、既に設置している学部等(短期大学、高等専門学校にあっては学科等)の報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。(大学院、専攻科及び別科を除く)。  
 なお、本調査の対象となっている大学等の設置者が設置している他の大学等の状況については、記入する必要はありません。  
 ・記載項目以外、保護をかけています。不要な行は、「非表示」設定としてください。また、記載する必要がない学校種の記載欄については、「収容定員充足率」が0.7倍以下又は1.15倍以上の学科数を記入する項目を「-」とした上で、「非表示」設定としてください。  
 ・学部の学科等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。  
 ※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。  
 履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。  
 ・本年度ACの対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。  
 ・「収容定員充足率」には、報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。  
 開設後、完成年度を迎えていない学科等については、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記載してください。  
 算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引(令和7年度開設用)IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。  
 ・「収容定員充足率(控除後)」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校」の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。  
 なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「-」としてください。  
 ・「収容定員充足率(控除後含む)」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。  
 また、0.7倍以下又は1.15倍以上の学科については、必ず太字にしてください。当該設定は、学科のみとし、学部及び専攻を太字にする必要はありません。  
 ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。  
 ・「所在地」及び「備考」欄については、セルの結合ではなく、書式設定より設定の上、文字サイズ変更を行ってください。詳しくは、本シート右に記載のコメント機能で操作方法を案内していますのでご参照ください。

5 教員組織の状況

<スポーツ健康科学部 スポーツ健康科学科>

(1) ① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	吉村 雅文 (60) <令和3年4月> 博士(スポーツ健康科学)	球技(ベースボール型) スポーツコーチング演習 スポーツリーダーシップ論 スポーツコーチング論Ⅱ ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	教授	青木 和浩 (51) <令和3年4月> 博士(スポーツ健康科学)	体づくり運動 キャリアデザイン 体カトレーニング論 スポーツコーチング総合実習 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	教授	小笠原 悦子 (62) <令和3年4月> Ph.D(米国)	スポーツマネジメント総論 スポーツビジネス演習 スポーツマネジメントⅠ スポーツマネジメント演習 スポーツマネジメントⅡ ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	教授	久保原 禎 (62) <令和3年4月> 理学博士	環境衛生学 環境衛生学実習 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	教授	黒須 充 (62) <令和3年4月> 博士(スポーツ健康科学)	スポーツ健康科学総論 生進スポーツ論 スポーツマネジメントⅠ スポーツボランティア ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	教授	柴田 展人 (52) <令和3年4月> 博士(医学)	スポーツ健康科学総論 特別支援教育論 医学概論 精神医学 スポーツによる健康サポートの科学 精神保健学 障害者の病理と生理 特別支援教育実習(事前事後指導を含む) ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	教授	高澤 祐治 (51) <令和3年4月> 博士(医学)	スポーツ健康科学総論 スポーツ指導者に必要な医学的知識 スポーツ医学総論 スポーツ外傷・障害学 リハビリテーション概論 スポーツ外傷・障害の詳解と救急処置実習 スポーツコンディショニング実習 アスレティックトレーニング実習 アスレティックリハビリテーション実習 スポーツ医学研究法Ⅱ ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ

【令和3年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	吉村 雅文 (61) <令和3年4月> 博士(スポーツ健康科学)	球技(ベースボール型) スポーツコーチング演習 スポーツリーダーシップ論 スポーツコーチング論Ⅱ ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	教授	青木 和浩 (52) <令和3年4月> 博士(スポーツ健康科学)	体づくり運動 キャリアデザイン 体カトレーニング論 スポーツコーチング総合実習 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	教授	小笠原 悦子 (63) <令和3年4月> Ph.D(米国)	スポーツマネジメント総論 スポーツビジネス演習 スポーツマネジメントⅠ スポーツマネジメント演習 スポーツマネジメントⅡ ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	教授	久保原 禎 (63) <令和3年4月> 理学博士	環境衛生学 環境衛生学実習 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	教授	黒須 充 (63) <令和3年4月> 博士(スポーツ健康科学)	スポーツ健康科学総論 生進スポーツ論 スポーツマネジメントⅠ スポーツボランティア ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	教授	高澤 祐治 (52) <令和3年4月> 博士(医学)	スポーツ健康科学総論 スポーツ指導者に必要な医学的知識 スポーツ医学総論 スポーツ外傷・障害学 リハビリテーション概論 スポーツ外傷・障害の詳解と救急処置実習 スポーツコンディショニング実習 アスレティックトレーニング実習 アスレティックリハビリテーション実習 スポーツ医学研究法Ⅱ ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ

【令和4年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	吉村 雅文 (62) <令和3年4月> 博士(スポーツ健康科学)	球技(ベースボール型) スポーツコーチング演習 スポーツリーダーシップ論 スポーツコーチング論Ⅱ ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	教授	青木 和浩 (53) <令和3年4月> 博士(スポーツ健康科学)	体づくり運動 キャリアデザイン 体カトレーニング論 スポーツコーチング総合実習 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	教授	小笠原 悦子 (64) <令和3年4月> Ph.D(米国)	スポーツマネジメント総論 スポーツビジネス演習 スポーツマネジメントⅠ スポーツマネジメント演習 スポーツマネジメントⅡ ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	教授	久保原 禎 (64) <令和3年4月> 理学博士	環境衛生学 環境衛生学実習 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
兼担	教授	高澤 祐治 (53) <令和3年4月> 博士(医学)	スポーツ指導者に必要な医学的知識 スポーツ医学総論 スポーツ外傷・障害学 リハビリテーション概論 スポーツ外傷・障害の詳解と救急処置実習 スポーツコンディショニング実習 アスレティックトレーニング実習 アスレティックリハビリテーション実習 スポーツ医学研究法Ⅱ

【令和5年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	吉村 雅文 (63) <令和3年4月> 博士(スポーツ健康科学)	球技(ベースボール型) スポーツコーチング演習 スポーツリーダーシップ論 スポーツコーチング論Ⅱ ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	教授	青木 和浩 (54) <令和3年4月> 博士(スポーツ健康科学)	体づくり運動 キャリアデザイン 体カトレーニング論 スポーツコーチング総合実習 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	教授	小笠原 悦子 (65) <令和3年4月> Ph.D(米国)	スポーツマネジメント総論 スポーツビジネス演習 スポーツマネジメントⅠ スポーツマネジメント演習 スポーツマネジメントⅡ ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	教授	久保原 禎 (65) <令和3年4月> 理学博士	環境衛生学 環境衛生学実習 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
兼担	教授	高澤 祐治 (54) <令和3年4月> 博士(医学)	スポーツ指導者に必要な医学的知識 スポーツ医学総論 スポーツ外傷・障害学 リハビリテーション概論 スポーツ外傷・障害の詳解と救急処置実習 スポーツコンディショニング実習 アスレティックトレーニング実習 アスレティックリハビリテーション実習 スポーツ医学研究法Ⅱ

【令和6年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	吉村 雅文 (64) <令和3年4月> 博士(スポーツ健康科学)	球技(ベースボール型) スポーツコーチング演習 スポーツリーダーシップ論 スポーツコーチング論Ⅱ ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	教授	青木 和浩 (55) <令和3年4月> 博士(スポーツ健康科学)	体づくり運動 キャリアデザイン 体カトレーニング論 スポーツコーチング総合実習 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	教授	小笠原 悦子 (66) <令和3年4月> Ph.D(米国)	スポーツマネジメント総論 スポーツビジネス演習 スポーツマネジメントⅠ スポーツマネジメント演習 スポーツマネジメントⅡ ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	教授	久保原 禎 (66) <令和3年4月> 理学博士	環境衛生学 環境衛生学実習 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
兼担	教授	高澤 祐治 (55) <令和3年4月> 博士(医学)	スポーツ指導者に必要な医学的知識 スポーツ医学総論 スポーツ外傷・障害学 リハビリテーション概論 スポーツ外傷・障害の詳解と救急処置実習 スポーツコンディショニング実習 アスレティックトレーニング実習 アスレティックリハビリテーション実習 スポーツ医学研究法Ⅱ

















専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任 准教授	松本 顕 (56) <令和3年4月> 博士(理学)	細胞の生物学	
兼任 准教授	和田 麻理 (51) <令和3年4月> 博士(理学)	細胞の生物学	
兼任 准教授	志村(鳥羽) 絵理 (40) <令和3年4月> 博士(医学)	一般化学	
兼任 教授	田城 孝雄 (64) <令和3年4月> 博士(医学)	医学概論	
兼任 教授	菅波 盛雄 (67) <令和3年4月> 博士(医学)	球技(ベースボール型)	
兼任 講師	中丸 信吾 (42) <令和3年4月> 博士(スポーツ健康科学)	アウトドアスポーツA	
兼任 講師	阿部 博之 (69) <令和3年4月> 教育学士	学校経営論	
兼任 講師	飯島 正三 (67) <令和3年4月> 法学士	労働基準法	
兼任 講師	井口 二郎 (68) <令和3年4月> 教育学修士	視覚障害者の教育	
兼任 講師	小野 雄大 (33) <令和3年4月> 博士(スポーツ科学)	体育原理	
兼任 講師	加藤 由紀子 (67) <令和3年4月> 文学修士	文学	
兼任 講師	進谷 茂樹 (49) <令和3年4月> 修士(広域科学)	スポーツボランティア	
兼任 講師	下邳 進一郎 (42) <令和3年4月> 修士(体育科学)	体づくり運動	
兼任 講師	鈴木 慶香 (34) <令和3年4月> 博士(経済学)	経済学	
兼任 講師	須藤 正彦 (63) <令和3年4月> 教育学修士	聴覚障害者の教育	
兼任 講師	高橋 徹 (49) <令和3年4月> 修士(スポーツ健康科学)	球技(ネット型)	
兼任 講師	竹内 京子 (55) <令和3年4月> 学術修士	フランス語	
兼任 講師	竹内 保男 (49) <令和3年4月> 修士(スポーツ健康科学)	スポーツ外傷・障害の詳細と救急処置実習	
兼任 講師	竹内 由利子 (55) <令和3年4月> 修士(経営学)	スポーツファイナンス	
兼任 講師	中新井田 敦子 (55) <令和3年4月> 博士(医学)	スポーツコンディショニング実習 アスレティックトレーニング実習 アスレティックリハビリテーション実習	

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任 教授	松本 顕 (56) <令和3年4月> 博士(理学)	細胞の生物学	
兼任 准教授	和田 麻理 (52) <令和3年4月> 博士(理学)	細胞の生物学	
兼任 准教授	志村(鳥羽) 絵理 (41) <令和3年4月> 博士(医学)	一般化学	
兼任 教授	田城 孝雄 (65) <令和3年4月> 博士(医学)	医学概論	
兼任 教授	菅波 盛雄 (67) <令和3年4月> 博士(医学)	球技(ベースボール型)	
兼任 講師	中丸 信吾 (43) <令和3年4月> 博士(スポーツ健康科学)	アウトドアスポーツA	
兼任 講師	阿部 博之 (70) <令和3年4月> 教育学士	学校経営論	
兼任 講師	井口 二郎 (69) <令和3年4月> 教育学修士	視覚障害者の教育	
兼任 講師	小野 雄大 (34) <令和3年4月> 博士(スポーツ科学)	体育原理	
兼任 講師	加藤 由紀子 (68) <令和3年4月> 文学修士	文学	
兼任 講師	進谷 茂樹 (50) <令和3年4月> 修士(広域科学)	スポーツボランティア	
兼任 講師	下邳 進一郎 (43) <令和3年4月> 修士(体育科学)	体づくり運動	
兼任 講師	須藤 正彦 (64) <令和3年4月> 教育学修士	聴覚障害者の教育	
兼任 講師	高橋 徹 (50) <令和3年4月> 修士(スポーツ健康科学)	球技(ネット型)	
兼任 講師	竹内 京子 (56) <令和3年4月> 学術修士	フランス語	
兼任 講師	竹内 保男 (50) <令和3年4月> 修士(スポーツ健康科学)	スポーツ外傷・障害の詳細と救急処置実習	
兼任 講師	竹内 由利子 (56) <令和3年4月> 修士(経営学)	スポーツファイナンス	
兼任 講師	中新井田 敦子 (56) <令和3年4月> 博士(医学)	スポーツコンディショニング実習 アスレティックトレーニング実習 アスレティックリハビリテーション実習	

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任 教授	松本 顕 (57) <令和3年4月> 博士(理学)	細胞の生物学	
兼任 准教授	和田 麻理 (53) <令和3年4月> 博士(理学)	細胞の生物学	
兼任 准教授	志村(鳥羽) 絵理 (42) <令和3年4月> 博士(医学)	一般化学	
兼任 教授	田城 孝雄 (66) <令和3年4月> 博士(医学)	医学概論	
兼任 教授	菅波 盛雄 (68) <令和3年4月> 博士(医学)	球技(ベースボール型)	
兼任 講師	中丸 信吾 (44) <令和3年4月> 博士(スポーツ健康科学)	アウトドアスポーツA	
兼任 講師	阿部 博之 (71) <令和3年4月> 教育学士	学校経営論	
兼任 講師	井口 二郎 (70) <令和3年4月> 教育学修士	視覚障害者の教育	
兼任 講師	小野 雄大 (35) <令和3年4月> 博士(スポーツ科学)	体育原理	
兼任 講師	加藤 由紀子 (69) <令和3年4月> 文学修士	文学	
兼任 講師	進谷 茂樹 (51) <令和3年4月> 修士(広域科学)	スポーツボランティア	
兼任 講師	下邳 進一郎 (44) <令和3年4月> 修士(体育科学)	体づくり運動	
兼任 講師	須藤 正彦 (65) <令和3年4月> 教育学修士	聴覚障害者の教育	
兼任 講師	高橋 徹 (51) <令和3年4月> 修士(スポーツ健康科学)	球技(ネット型)	
兼任 講師	竹内 京子 (57) <令和3年4月> 学術修士	フランス語	
兼任 講師	竹内 保男 (51) <令和3年4月> 修士(スポーツ健康科学)	スポーツ外傷・障害の詳細と救急処置実習	
兼任 講師	竹内 由利子 (57) <令和3年4月> 修士(経営学)	スポーツファイナンス	
兼任 講師	中新井田 敦子 (57) <令和3年4月> 博士(医学)	スポーツコンディショニング実習 アスレティックトレーニング実習 アスレティックリハビリテーション実習	

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任 教授	松本 顕 (58) <令和3年4月> 博士(理学)	細胞の生物学	
兼任 准教授	和田 麻理 (54) <令和3年4月> 博士(理学)	細胞の生物学	
兼任 准教授	志村(鳥羽) 絵理 (43) <令和3年4月> 博士(医学)	一般化学	
兼任 教授	田城 孝雄 (67) <令和3年4月> 博士(医学)	医学概論	
兼任 教授	菅波 盛雄 (69) <令和3年4月> 博士(医学)	球技(ベースボール型)	
兼任 講師	中丸 信吾 (45) <令和3年4月> 博士(スポーツ健康科学)	アウトドアスポーツA 体づくり運動	
専任 講師	加藤 由紀子 (70) <令和3年4月> 文学修士	スポーツ健康科学概論 体育原理 スポーツコーチング論Ⅰ ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ	
兼任 講師	井口 二郎 (70) <令和3年4月> 教育学修士	視覚障害者の教育	
兼任 講師	小野 雄大 (36) <令和3年4月> 博士(スポーツ科学)	体育原理	
兼任 講師	加藤 由紀子 (71) <令和3年4月> 文学修士	文学	
兼任 講師	進谷 茂樹 (52) <令和3年4月> 修士(広域科学)	スポーツボランティア	
兼任 講師	下邳 進一郎 (45) <令和3年4月> 修士(体育科学)	体づくり運動	
兼任 講師	須藤 正彦 (66) <令和3年4月> 教育学修士	聴覚障害者の教育	
兼任 講師	高橋 徹 (52) <令和3年4月> 修士(スポーツ健康科学)	球技(ネット型)	
兼任 講師	竹内 京子 (58) <令和3年4月> 学術修士	フランス語	
兼任 講師	竹内 保男 (52) <令和3年4月> 修士(スポーツ健康科学)	スポーツ外傷・障害の詳細と救急処置実習	
兼任 講師	竹内 由利子 (58) <令和3年4月> 修士(経営学)	スポーツファイナンス	
兼任 講師	中新井田 敦子 (58) <令和3年4月> 博士(医学)	スポーツコンディショニング実習 アスレティックトレーニング実習 アスレティックリハビリテーション実習	

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任 教授	松本 顕 (59) <令和3年4月> 博士(理学)	細胞の生物学	
兼任 准教授	和田 麻理 (55) <令和3年4月> 博士(理学)	細胞の生物学	
兼任 准教授	志村(鳥羽) 絵理 (44) <令和3年4月> 博士(医学)	一般化学	
兼任 教授	田城 孝雄 (68) <令和3年4月> 博士(医学)	医学概論	
兼任 講師	中丸 信吾 (46) <令和3年4月> 博士(スポーツ健康科学)	アウトドアスポーツA 体づくり運動	
兼任 講師	井口 二郎 (71) <令和3年4月> 教育学修士	視覚障害者の教育	
兼任 講師	小野 雄大 (37) <令和3年4月> 博士(スポーツ科学)	体育原理	
兼任 講師	加藤 由紀子 (71) <令和3年4月> 文学修士	文学	
兼任 講師	進谷 茂樹 (53) <令和3年4月> 修士(広域科学)	スポーツボランティア	
兼任 講師	下邳 進一郎 (46) <令和3年4月> 修士(体育科学)	体づくり運動	
兼任 講師	須藤 正彦 (67) <令和3年4月> 教育学修士	聴覚障害者の教育	
兼任 講師	高橋 徹 (53) <令和3年4月> 修士(スポーツ健康科学)	球技(ネット型)	
兼任 講師	竹内 京子 (59) <令和3年4月> 学術修士	フランス語	
兼任 講師	竹内 保男 (53) <令和3年4月> 修士(スポーツ健康科学)	スポーツ外傷・障害の詳細と救急処置実習	
兼任 講師	竹内 由利子 (59) <令和3年4月> 修士(経営学)	スポーツファイナンス	
兼任 講師	中新井田 敦子 (59) <令和3年4月> 博士(医学)	スポーツコンディショニング実習 アスレティックトレーニング実習 アスレティックリハビリテーション実習	













専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
									兼任	講師	フランク リースナー (59) <令和6年4月> 修士(機械工学) Basic English Ⅱ
									兼任	准教授	藤田 亮子 (45) <令和6年4月> 博士(言語学) Basic English I
									兼任	講師	込山 明 (80) <令和6年4月> 修士(スポーツ健康科学) スポーツ外傷・障害学 スポーツコンディショニング実習 スポーツ外傷・障害の診断と救急処置実習
									兼任	講師	秋山 和輝 (34) <令和6年4月> 修士(体育学) 保健体育科教育法Ⅱ 保健体育科教育法Ⅲ 教員開発演習

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
  - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教員名簿」を確認してください。
  - ・ 「認可時又は届出時」には設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。
- その上で、各年度については、**認可時又は届出時から重要となっている箇所は赤字の赤字としてください。**
- ・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の誕生日**を記入してください。
  - ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実(実)、実(実))、兼任、兼任の順に記入してください。
  - ・ 不要な年度(令和4年度開設であれば令和3年度以前)の表は適宜削除してください。
  - ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「担当授業科目名」の上段に変更後のカリキュラム(新カリキュラム)の授業科目名を記入するとともに、下段に変更前のカリキュラム(旧カリキュラム)の指

(1) 一②担当教員表に関する変更内容

【令和3年度】

令和2年6月末に柴田 展人 教授が医学部に異動、令和2年7月に後任として黄田 常嘉 教授が就任  
村上 祐介 助教が令和5年4月から令和3年4月に前倒しで就任  
令和3年3月末に黒須 浩二 准教授が退任  
令和3年3月末に村山 憲男 准教授が退任、令和3年4月に引続き非常勤講師（授業担当）として就任  
令和3年3月末に鈴木 優子 助教が退任、令和3年4月に引続き非常勤講師（授業担当）として就任  
令和2年3月末に鈴木 慶春 非常勤講師が退任、令和2年4月に後任として李 熙錫 非常勤講師、三浦 留美 非常勤講師が就任  
令和2年3月末に飯嶋 正三 非常勤講師が退任、後任として令和2年4月に八木 直樹 非常勤講師が就任  
令和3年3月末に篠塚 勝正 非常勤講師が退任、令和3年4月に有江 和美 非常勤講師、前田 啓貴 非常勤講師、保谷 朋子 非常勤講師が就任  
令和2年3月末に岸本 康平 非常勤講師が退任  
令和3年3月末に大田 穂 非常勤講師が退任、令和3年4月に引続き助教として就任  
令和3年4月に鈴木 大地 教授、杉林 孝法 准教授、染谷 由希 助教、山口 慎史 助教、杉山 和也 助教、コザチェンコ オルガ 助教、廣瀬 絵美 助教が就任  
令和3年4月に枝松 裕紀 准教授、石原 量 助教、矢田 雅哉 助教が兼任教員として就任  
令和3年3月末に山田 稔 非常勤講師が退任、令和3年4月に後任として松田 充 非常勤講師が就任  
令和3年4月に小野 まどか 非常勤講師が就任

【令和4年度】

令和3年6月末に西尾 啓史 助教が退任、令和3年7月に後任として塩田 有規 准教授（就任時助教）が就任  
令和4年3月末に黒須 充 教授が退任、令和4年4月に後任として篠原 一郎 教授が就任  
令和4年3月末に高澤 祐治 教授が医学部に異動、令和4年4月に引き続き兼任教員として就任  
令和4年3月末に工藤 康宏 准教授が退任、令和4年4月に引続き非常勤講師（授業担当）として就任  
令和4年3月末に三間 芳弘 非常勤講師が退任、令和4年4月に後任として赤堀 博行 非常勤講師が就任  
令和4年3月末に松浦 俊弥 非常勤講師が退任、令和4年4月に後任として小出 敬一 非常勤講師が就任  
令和4年3月末に三浦 留美 非常勤講師が退任  
令和4年3月末に前田 啓貴 非常勤講師が退任  
令和4年3月末に保谷 朋子 非常勤講師が退任、令和4年4月に後任として林 美里 非常勤講師が就任  
令和4年4月に谷本 道哉 准教授、村上 達也 准教授、野呂 啓晃 助教が就任  
令和4年4月に内野 小百合 非常勤助教、伊藤 まこと 非常勤講師、勝又 健太 非常勤講師が就任  
令和4年4月に藤原 俊之 教授、宮森 隆行 講師が兼任教員として就任

【令和5年度】

令和4年6月に小松 孝行 准教授（兼任）が就任  
令和4年9月に村井 梨沙子 非常勤講師が就任  
令和5年3月末に飯嶋 正博 准教授、奥野 浩 准教授（兼任）が定年退職  
令和5年3月末に野口 亜弥 助教、山口 慎史 助教、野呂 啓晃 助教が退任  
令和5年3月末に工藤 康宏 非常勤講師、村山 憲男 非常勤講師、阿部 博之 非常勤講師、沢野 美由紀 非常勤講師、池田 良彦 非常勤講師が退任  
令和5年3月末に門屋 悠香 助教が医療科学部に異動、令和5年4月に引き続き兼任教員として就任  
令和5年4月に小野 雄大 非常勤講師が助教として就任  
令和5年4月に野津 将時郎 助教、金 芝美 助教、沢田 秀司 助教、長沼 敦 助教、下窪 拓也 助教、三倉（村山）茜 助教、秦 啓一郎 助教、福島 千里 助教  
山口 達也 助教、黒坂 裕香 助教が就任  
令和5年4月に和田 由佳子 准教授、河田 浩貴 准教授、井澤 秀典 准教授が就任  
令和5年4月に補田 高寛 准教授（兼任）が就任  
令和5年4月に原田 勝哉 非常勤講師、前鼻 啓史 非常勤講師、浅野 あい子 非常勤講師が就任

【令和6年度】

令和5年9月末に佐藤 皓也 助教が退任。  
令和6年3月末に小笠原 悦子 教授、久保原 禪 教授、長登 健 教授が定年退職  
令和6年3月末に菅波 盛雄 教授（兼任）、島崎 祐 助教、秦 啓一郎 助教が退任。  
令和6年3月末に小俣 貴洋 非常勤講師が退任。  
令和6年4月に前鼻 啓史 非常勤講師が講師として就任  
令和6年4月に有江 和美 非常勤講師が助教（兼任）として就任  
令和6年4月に勝又 健太 非常勤講師が助教として就任  
令和6年4月に関 伸夫 教授が就任  
令和6年4月に瀧野 礼奈 准教授、日比 威 准教授、芳地 泰幸 准教授が就任  
令和6年4月に佐々木 陽一 助教が就任  
令和6年4月に藤田 亮子 准教授（兼任）が就任  
令和6年4月にフランク リースナー 非常勤講師、込山 明 非常勤講師、秋山 和輝 非常勤講師が就任

(2) 専任教員数等

(注) ・ 計画の区分が「学部等連係課程実施基本組織(学科連係課程実施学科)」の設置の場合、大学設置基準第四十二条の三の二(短期大学設置基準第三条の二)に基づく「連係協力学部等(連係協力学科)」の専任教員数について、「(2)-① 設置基準上の必要専任教員数」及び「(2)-② 専任教員等数【大学】」を連係協力学部等(連係協力学科)ごとに別ファイルで作成してください。

(2)-① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
27	14
名	名

(注) ・ 大学設置基準別表第一、短期大学設置基準別表第一イ、高等専門学校設置基準第六条第二項及び第三項又は第四項により算出される専任教員数を記入してください。

・ 高等専門学校の場合、「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数」欄は「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授・准教授数として、高等専門学校設置基準第八条により算出される必要教授・准教授数を記入してください。

(2)-② 専任教員等数【大学・高専】

設置時の計画						現在(報告時)の状況					
教授	准教授	講師	助教	計(A)	助手(A')	教授	准教授	講師	助教	計(B)	助手(B')
21	31	2	15	69	2	24	44	2	17	87	0
(22)	(30)	(2)	(20)	(74)	(2)						
現在(報告時)の完成年度時の状況						現在(報告時)の完成年度時の計画					
教授	准教授	講師	助教	計(C)	助手(C')	教授	准教授	講師	助教	計(D)	助手(D')
24	44	2	17	87	0	24	44	2	17	87	0
[ 3 ]	[ 13 ]	[ 0 ]	[ 2 ]	[ 18 ]	[ Δ2 ]	[ 3 ]	[ 13 ]	[ 0 ]	[ 2 ]	[ 18 ]	[ Δ2 ]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( ) 内に開設時の状況を記入してください。

・ 「現在(報告時)の状況」には、報告年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。

・ 「現在(報告時)の完成年度時の状況」には、限可で設置された学部等の場合は、「現在(報告時)の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を、届出で設置された学部等の場合は、「現在(報告時)の状況」に記入した数字に、完成年度までに就任することが決定している教員数を加えた数を記入するとともに、

[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例: 1名減の場合: Δ 1)

・ 「現在(報告時)の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、

[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例: 1名減の場合: Δ 1)

(2)-③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢(歳)	報告時(上記(B))の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時(上記(C))の教員うち、定年を延長して採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。

・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二重書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2)-④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{87}{69} = \boxed{126.08} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2)-⑤ 現在(報告時)の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在(報告時)の状況(B)}} = \frac{0}{87} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2)-⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{2} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由
		無し					
合計 (D)					後任補充状況の集計 (E)		
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことで、就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
1	教授	柴田 展人	R2.7	必修	スポーツ健康科学総論	①	R2.7.1付け医学部に異動（3）
				必修	特別支援教育論	①	
				選択	医学概論	①	
				選択	精神医学	①	
				選択	スポーツによる健康サポートの科学	①	
				選択	精神保健学	①	
				選択	障害者の病理と生理	①	
				自由	特別支援教育実習（事前事後指導を含む）	①	
				必修	ゼミナール	①	
				必修	卒業研究	①	
				選択	インターンシップ	①	
				選択	国際スポーツインターンシップ	①	
2	准教授	髙宗 浩二	R3.3	選択	球技（ネット型）	①	R3.3.31付け自己都合により退職（3）
				選択	スポーツコーチング演習	①	
				必修	ゼミナール	①	
				必修	卒業研究	①	
				選択	インターンシップ	①	
選択	国際スポーツインターンシップ	①					
3	准教授	村山 憲男	R3.3	必修	心理学	②	R3.3.31付け他大学異動により退職（3）
				必修	スポーツ健康科学総論	①	
				選択	生徒・進路指導論	②	
				選択	教育相談	②	
				選択	教育心理学	②	
				必修	ゼミナール	①	
				必修	卒業研究	①	
				選択	インターンシップ	①	
選択	国際スポーツインターンシップ	①					
4	助教	新竹 優子	R3.3	選択	器械運動	①	R3.3.31付け他大学異動により退職（3）
				選択	スポーツコーチング演習	①	
				必修	ゼミナール	①	
				必修	卒業研究	①	
				選択	インターンシップ	①	
				選択	国際スポーツインターンシップ	①	

5	教授	黒須 充	R4.3	必修	スポーツ健康科学総論	①	R4.3.31付け自己都合により退職(4)
				選択	生涯スポーツ論	②	
				選択	スポーツマネジメントI	①	
				選択	スポーツボランティア	①	
				必修	ゼミナール	①	
				必修	卒業研究	①	
				選択	インターンシップ	①	
6	教授	高澤 祐治	R4.4	必修	スポーツ健康科学総論	①	R4.4.1付け医学部に異動(4)
				選択	スポーツ指導者に必要な医学的知識	①	
				選択	スポーツ医学総論	①	
				選択	スポーツ外傷・障害学	①	
				選択	リハビリテーション概論	①	
				選択	スポーツ外傷・障害の評価と救急処置実習	①	
				選択	スポーツコンディショニング実習	①	
				選択	アスレティックトレーニング実習	①	
				選択	アスレティックリハビリテーション実習	①	
				選択	スポーツ医学研究法II	①	
				必修	ゼミナール	①	
				必修	卒業研究	①	
				選択	インターンシップ	①	
				選択	国際スポーツインターンシップ	①	
7	准教授	工藤 康宏	R4.3	必修	スポーツ健康科学総論	①	R4.4.1付け他大学異動により退職(4)
				選択	イベント概論	①	
				選択	スポーツマーケティング	①	
				選択	スポーツマネジメントI	①	
				選択	スポーツマネジメント演習	①	
				選択	スポーツマネジメントII	①	
				選択	スポーツイベントマネジメント	②	
				選択	ゼミナール	①	
				必修	卒業研究	①	
				選択	インターンシップ	①	
8	助教	西尾 啓史	R3.7	選択	スポーツ医学研究法II	①	R3.6.30付け医局人事により退任(4)
				必修	ゼミナール	①	
				必修	卒業研究	①	
				選択	インターンシップ	①	
				選択	国際スポーツインターンシップ	①	
9	助教	野口 亜弥	R5.3	選択	スポーツメディア論	①	R5.4.1付け他大学異動により退職(5)
				必修	ゼミナール	①	
				必修	卒業研究	①	
				選択	インターンシップ	①	
10	助教	山口 慎史	R5.3	必修	スポーツ健康科学総論	①	R5.4.1付け他大学異動により退職(5)
				必修	ゼミナール	①	
				必修	卒業研究	①	
				選択	インターンシップ	①	
				選択	国際スポーツインターンシップ	①	
11	助教	野呂 啓晃	R5.3	必修	スポーツ健康科学総論	①	R5.4.1付け大学院に異動(5)
				選択	スポーツバイオメカニクス	①	
				選択	身体機能学演習	①	
				選択	スポーツ医学研究法II	①	
				必修	ゼミナール	①	
				必修	卒業研究	①	
				選択	インターンシップ	①	
				選択	国際スポーツインターンシップ	①	
12	助教	島寄 佑	R6.3	選択	スポーツ情報科学	①	R4.3.31付け自己都合により退職(6)
				選択	スポーツコーチング演習	①	
				選択	スポーツコーチング論II	①	
				必修	ゼミナール	①	
				必修	卒業研究	①	
				必修	インターンシップ	①	
必修	国際スポーツインターンシップ	①					

13	助教	秦 啓一郎	R6.3	必修	スポーツ健康科学総論	①	R6.4.1付け大学院に異動(6)		
				選択	スポーツバイオメカニクス	①			
				必修	ゼミナール	①			
				必修	卒業研究	①			
				必修	インターンシップ	①			
				必修	国際スポーツインターンシップ	①			
合計(F)				後任補充状況の集計(G)					
辞任した教員数		担当科目数の合計(a)+(b)+(c)		①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)	
13	人	必修	39 科目	必修	38 科目	必修	1 科目	必修	0 科目
		選択	62 科目	選択	57 科目	選択	5 科目	選択	0 科目
		自由	1 科目	自由	1 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	102 科目	計	96 科目	計	6 科目	計	0 科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び( )書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」
- ・ 兼任兼任教員が担当する(している)場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記(3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計(D)+(F)				後任補充状況の集計(E)+(G)					
辞任等した教員数		担当科目数の合計(a)+(b)+(c)		①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)	
13	人	必修	39 科目	必修	38 科目	必修	1 科目	必修	0 科目
		選択	62 科目	選択	57 科目	選択	5 科目	選択	0 科目
		自由	1 科目	自由	1 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	102 科目	計	96 科目	計	6 科目	計	0 科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計}(D)+(F)}{(2) - ② \text{設置時の計画}(A)} = \frac{13}{69} = 18.84 \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 令和4年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

2 人

- (注) ・ (3) - ①、(3) - ②で赤字で記載した専任教員数の合計数を記載してください。

(3) - ⑥ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
1	准教授	飯嶋 正博	必修	スポーツ健康科学総論	①	R5.3.31付け定年退職(5)
			必修	特別支援教育論	①	
			選択	健康運動指導実習	①	
			選択	肢体不自由者の心理・病理・生理	①	
			選択	肢体不自由者指導法	①	
			選択	発達障害と重度・重複障害者の教育	①	
			自由	特別支援教育実習(事前事後指導を含む)	①	
			必修	ゼミナール	①	
			必修	卒業研究	①	
			選択	インターンシップ	①	
			選択	国際スポーツインターンシップ	①	

2	教授	長登 健	必修	スポーツ健康科学総論	①	R6. 3. 31付け定年退職 (6)							
			必修	キャリアデザイン	①								
			選択	保健体育科教育法Ⅱ	①								
			選択	保健体育科教育法Ⅲ	①								
			選択	スポーツ教育学演習	①								
			選択	保健体育科教育法Ⅳ	①								
			選択	教職実践演習(中・高)	①								
			選択	教材開発論演習	①								
			選択	教育課程及び教育方法の理論と実践	①								
			自由	教育実習	①								
			自由	事前事後指導	①								
			必修	ゼミナール	①								
			必修	卒業研究	①								
			選択	インターンシップ	①								
選択	国際スポーツインターンシップ	①											
3	教授	久保原 禰	選択	環境衛生学	①	R6. 3. 31付け定年退職 (6)							
			選択	環境衛生学実習	①								
			必修	ゼミナール	①								
			必修	卒業研究	①								
			選択	インターンシップ	①								
			選択	国際スポーツインターンシップ	①								
4	教授	小笠原 悦子	必修	スポーツマネジメント総論	①	R6. 3. 31付け定年退職 (6)							
			選択	スポーツビジネス演習	①								
			選択	スポーツマネジメントⅠ	①								
			選択	スポーツマネジメント演習	①								
			選択	スポーツマネジメントⅡ	①								
			必修	ゼミナール	①								
			必修	卒業研究	①								
			選択	インターンシップ	①								
			選択	国際スポーツインターンシップ	①								
			合計				後任補充状況の集計						
辞任した教員数			担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)				
4	人	必修	13	科目	必修	13	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	25	科目	選択	25	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	3	科目	自由	3	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	41	科目	計	41	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び( )書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。
- |                                 |
|---------------------------------|
| ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」         |
| ・ 兼任兼任教員が担当する(している)場合は「②」       |
| ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

「大学の所見」 やむを得ない事情による専任教員の交代であり、後任として専任教員の採用や非常勤講師の採用を進め、学生に不利益とならないよう最大限の配慮を行った。
「学生への周知方法」 シラバスを用いて周知徹底を行った。

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

## 6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今 後 の の 実 施 計 画
	該当なし		

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。以下同様。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 認可時または届出時に付された附帯事項に対する履行状況等の記載に当たっては、以下のとおりに記載してください。
    - 【令和5年度報告書から記載内容に変更がある場合】  
令和5年度報告書の記載内容を転記し文末に「(5)」と記載した上で、変更後の「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「(6)」と記載してください。
    - 【令和5年度報告書から記載内容に変更がない場合】  
令和5年度報告書の記載内容を転記し文末に「(5) (6)」と記載してください。
    - 【令和6年度から新たに調査対象となった学科等又は令和5年度設置計画履行状況調査で付された指摘の場合】  
「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「(6)」と記載してください。
  - ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的かつ明確に記入**してください。その履行状況等の参考や根拠となる資料があれば、添付してください。
  - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
  - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
  - ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

## 7 その他全般的事項

<スポーツ健康科学部 スポーツ健康科学科>

### (1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当無し	

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

### (2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況  
スポーツ健康科学部としてのFD委員会を設置し、規程を整備している。

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）  
令和5年度は5月16日、6月7日、10月17日、11月24日、1月16日、2月19日の計6回実施し、委員会担当教員が出席している。

c 委員会の審議事項等  
FDワークショップの実施に関する検討（年2回実施）  
FDワークショップ実施後のアンケート結果などの確認・意見交換  
次年度FD推進委員会申し送り事項の確認

② 実施状況

a 実施内容  
第1回FDワークショップ「授業科目「卒業研究」の進め方と大学院の早期修了について」  
第2回FDワークショップ「ハラスメント防止」

b 実施方法  
対面にて開催

c 開催状況（教員の参加状況含む）  
第1回FDワークショップ 2023年10月26日開催  
第2回FDワークショップ 2024年2月29日開催  
全教員の出席を義務としている。やむを得ず欠席した場合は録画資料を視聴させている。

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況  
教授会を含む関係会議でFDワークショップで出された意見等を報告し、教員の授業改善に生かしている。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期  
授業評価アンケートは授業ごと（毎時間）に実施している。

b 教員や学生への公開状況、方法等  
教員には授業内容・方法とシラバスの整合性を確認するため授業評価アンケート結果を伝えている。  
また、結果をもとに授業改善に関する具体的な方策を記したリフレクションペーパーを提出させている。  
これに基づきシラバスの内容を見直し、授業改善を図っている。

(注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。  
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

- ・令和3年4月、設置の趣旨・目的のおりスポーツ健康科学部スポーツ健康科学科を開設した。
- ・4回生について、アドミッションポリシーに基づく適切な入学試験を実施し、611名の入学生を受け入れ順調にカリキュラム運営を行っている。

d

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

- ・第17次自己点検・評価報告書（令和4年度）令和5年9月公表
- ・第18次自己点検・評価報告書（令和5年度）令和6年10月公表予定

b 公表方法

- ・自己点検・評価報告書を刊行し、大学ホームページ上に掲載公表している。

③ 認証評価を受ける計画

- ・令和5年10月、大学基準協会による大学評価を受審し、同協会の大学基準に適合していると認定された。当該認定の期間は令和6年4月から令和13年3月であることから、令和12年度に認証評価受審を予定している。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和5年度）

a 公表予定の有無 [  有 ・  無 ]

≪ aで「有」の場合 ≫

b 公表（予定）時期 [  調査結果公表後1ヶ月以内 ・  公表後2～3ヶ月以内 ・  公表後3ヶ月以降 ]

c 公表方法 [  ウェブサイトへの掲載 ・  その他 ( ) ]

≪ aで公表「無」の場合 ≫

d 公表しない理由 [ ]

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、

設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。